

# 世界の リサイクル データ集

**Waste, OECD Environmental Data Compendium 2004**  
**Waste, Environment at a Glance :**  
**OECD Environmental Indicators**

2007年3月  
財団法人クリーン・ジャパン・センター



この冊子は、競輪の補助金を受けて製作しました。

<http://keirin.jp>



**廃**棄物リサイクルプラントの海外導入や環境配慮型製品の輸出といった海外を対象とした環境ビジネスにおいては、相手国の廃棄物問題の現状に関するデータが欠かせません。

また最近、環境問題への関心の高まりとともに、「日本の3R（リデュース：廃棄物の削減、リユース：再使用、リサイクル：再資源化）の取り組みは世界的に見てどのようなレベルにあるのか？」、「環境先進国といわれるドイツやスウェーデン、その他世界の国々ではリサイクルはどの程度進んでいるのか？」という問い合わせが多く寄せられるようになりました。

そこでクリーン・ジャパン・センターでは、主要国における廃棄物の発生・処理・処分・リサイクルの現状をまとめた冊子「世界のリサイクルデータ集」を作成しました。

本書は、経済協力開発機構（OECD）が取りまとめた、世界各国の気候変動・大気汚染・廃棄物・生物多様性・水資源等に関する環境指標集「OECD Environmental Data Compendium 2004」並びに「Environment at a Glance : OECD Environmental Indicators」の廃棄物に関するパートを抜粋、翻訳したものです。

海外3Rビジネスを展開する際の参考資料として、また、世界の環境問題や持続可能な社会のあり方を考える際の基礎データとしてご活用いただければ幸いです。

---

1.

Originally published by the OECD in English under the title:

Waste, OECD Environmental Data : Compendium 2004

© 2005 OECD All rights reserved.

© 2007 Planning and Research Dept. CLEAN JAPAN CENTER for this Japanese edition

Published by arrangement with the OECD, Paris.

The quality of the Japanese translation and its coherence with the original text is the responsibility of the Planning and Research Dept. CLEAN JAPAN CENTER.

2.

Originally published by the OECD in English under the title:

Waste, Environment at a Glance: OECD Environmental Indicators

© 2006 OECD All rights reserved.

© 2007 Planning and Research Dept. CLEAN JAPAN CENTER for this Japanese edition Published by arrangement with the OECD,

Paris. The quality of the Japanese translation and its coherence with the original text is the responsibility of the Planning and Research Dept. CLEAN JAPAN CENTER.

© 世界のリサイクルデータ集 Japanese language edition,

原文英語版から日本語版への翻訳は財団法人クリーン・ジャパン・センターの責任で行った。

## 目次

### OECD環境データ概要2004（廃棄物篇） 1 (Waste, OECD Environmental Data Compendium 2004)

#### はじめに 2

#### 廃棄物の発生量 3

表1A 廃棄物の部門別発生量

表1B 特定の廃棄物の流れから発生する廃棄物の量

#### 一般廃棄物 7

表2A 一般廃棄物の発生

表2B 一般廃棄物の構成

表2C 一般廃棄物の処分

#### 有害廃棄物 12

表3 有害廃棄物の発生、移動、処分

#### 廃棄物のリサイクル 19

表4A 廃棄物のリサイクル率：紙と板紙

表4B 廃棄物のリサイクル率：ガラス

#### 廃棄物の処理処分施設 22

表5 廃棄物の処理処分施設

### 環境概観—OECD環境指標（廃棄物篇） 25 (Waste, Environment at a Glance: OECD Environmental Indicators)

#### 廃棄物の発生 27

#### 廃棄物のリサイクル 30

#### 出典と手法 32



# Waste, OECD Environmental Data Compendium 2004

**OECD** 環境データ概要2004  
(廃棄物篇)

# はじめに



この章では、廃棄物規制の対象となる物を取り上げる。すなわち、主製品ではなく、発生者が当面、生産、変換、消費などの目的のためにさらに利用することなく、処分を望むような物質である。廃棄物は、原材料の採取や、原材料の中間・最終製品への加工、最終製品の消費、その他の人の活動において発生する。発生の場所（施設）でリサイクルまたは再利用された残渣は除く。周囲の水（廃水）や大気に直接放出される排出物も除く。国によっては、液状の汚泥も廃棄物規制の対象になるところもある。

この章では、OECD加盟国における廃棄物発生量、組成、処理・処分方法に関する情報を集大成する。本項では、一般廃棄物、産業廃棄物、有害廃棄物を扱う。本項で提示する表では、以下に関連する情報を示す。

## a) 廃棄物の発生と構成：

- ・ 部門別または発生源別の廃棄物の発生
- ・ 家庭ごみその他一般ごみを含む一般廃棄物
- ・ 産業廃棄物と有害廃棄物
- ・ 核廃棄物（使用済み核燃料）

## b) 廃棄物の管理：

- ・ 廃棄物の処理と処分
- ・ 一般廃棄物処分サービスを受けられる人口
- ・ 特定の製品の回収とリサイクル
- ・ 処理・処分施設

入手データによっては、いくつかの重要な課題が十分にあるいは全く扱われていないことがある、と注記しておかなければならない。そうした課題とは、主に、産業廃棄物と有害廃棄物、とりわけその処分と経年の累積についてである。課題の例を以下に挙げる。

- ・ 一般廃棄物と特定の産業廃棄物によって変化もしくは汚染された地域
- ・ 廃棄物の経済的な利用
- ・ 有毒性廃棄物、可燃性の廃棄物、核廃棄物など、特定の種類の廃棄物に関連するリスク
- ・ 廃棄物を内水（地下水および地表水）に間接的に放出することによる一般人の健康リスク

以下の表に提示したデータの出典は、主にOECDである。また、使用する定義は、国際的なレベルでの廃棄物分類作業により、すでに定められた、もしくは作成中のものに基づく。ただし、加盟国が用いる定義や調査方法は大きく異なる場合があることを留意されたい。

# 廃棄物の発生量



以下の表は、部門別、種類別の廃棄物発生総量を示す。

表1 Aでは、経済活動のさまざまな部門（農業、採鉱・採石、製造業、エネルギー生産、浄水、配水、建設など）から発生する廃棄物を示す。部門の分類は、国際標準産業分類（ISIC）第3版の主区分による。一般廃棄物は、ある特定の経済部門に直接的に関連しないため、独立した項目として提示する。（下記の表2 Aの詳細な定義を参照。）

表1 Bでは、物質の特性にしたがって分類した廃棄物を示す。この情報は、表1 Aを補足するものであり、環境の観点及び国の廃棄物管理の戦略の観点から重要と思われる特定の廃棄物の流れに着目する。対象となる廃棄物の流れは、建設・解体廃棄物、浚渫土砂、下水汚泥、廃車、使用済みタイヤ、多種の包装材廃棄物である。

廃棄物は、人の活動のさまざまな段階で発生し、その組成や量は、消費パターンや産業・経済構造におおむね依存する。環境や生活の質に与える影響は主に大気・水質・土壌汚染が挙げられるが、空間の消費や臭気や美観にもかかわる。

これらの表を解釈するにあたり、廃棄物の各カテゴリーについての定義や調査方法は、加盟国間で大きく異なる場合があることを留意されたい。

表 1 A 廃棄物の部門別発生量 (入手可能な最新年) (a)

単位: 1000トン

	ISIC	農業、林業 01-02	採鉱と採石 10-14	製造業 15-37	エネルギー 生産 40	浄水と配水 41	建設 45	その他	一般廃棄物 (b)	合計 (c)
カナダ	・	...	...	...	...	...	...	...	10870	...
メキシコ	・	...	...	...	...	...	...	...	32170	...
アメリカ	・	...	...	...	...	...	...	...	207960	...
日本	・	90800	16750	123730	7450	8250	79010	80050	55130	461170
韓国	・	...	...	37830	...	...	43850	...	18210	99890
オーストラリア	・	...	...	...	...	...	...	...	13200	...
ニュージーランド	・	150	...	800	...	...	800	...	1540	3290
オーストリア	・	...	...	...	...	2330	27500	14660	4110	48600
ベルギー	・	...	...	14080	1360	130	13810	...	4950	35450
チェコ	・	1370	610	7960	5700	490	7210	1990	2850	28180
デンマーク	・	...	...	2950	1180	1480	3220	1120	3550	13030
フィンランド	・	...	26400	16800	780	...	34900	610	2600	127600
フランス	・	...	...	98000	...	980	...	...	30850	128850
ドイツ	・	...	49150	37450	...	...	243530	15530	48840	394500
ギリシャ	・	...	...	...	...	...	5000	...	4640	...
ハンガリー	・	...	2230	2610	3610	790	710	50	4550	...
アイスランド	・	...	—	10	—	—	...	50	210	270
アイルランド	・	64580	3510	5110	450	40	2700	...	2060	58410
イタリア	・	430	790	37600	2700	11980	30950	4880	29410	118740
ルクセンブルク	・	...	...	...	...	...	...	...	280	6930
オランダ	・	1760	250	19010	1590	160	19500	3360	9790	55400
ノルウェー	・	100	130	3430	20	...	780	2680	1610	8750
ポーランド	・	...	43730	57750	18820	2550	130	610	11110	134920
ポルトガル	・	...	15530	13160	280	190	90	10	4560	33720
スロバキア	・	4650	90	2300	2920	420	340	4970	1710	16170
スペイン	・	...	41780	20310	2460	...	...	...	26500	...
スウェーデン	・	...	63820	19780	...	...	...	...	4170	...
スイス	・	...	...	1470	...	200	6390	...	4730	12790
トルコ	・	...	...	...	12200	...	...	...	25130	...
英国	・	87000	110000	40240	6590	1060	102000	28070	34850	409800

出典: OECD

注:

- a) データは、1次廃棄物を指し、有害廃棄物も含む。数値は概数。1998以前のデータは考慮に入っていない。
- b) 一般廃棄物: 次の表 2 Aにある詳細な脚注を参照。
- c) 合計には推定も含まれる場合がある。

**カナダ** 一般廃棄物: 2000年の家庭廃棄物のデータ。2000年には、非有害廃棄物2760万トンが家庭、諸機関、商業施設、工業から発生した(建設・解体廃棄物は除く)。

**メキシコ** 一般廃棄物: データは2002年のもの。

**日本** 2000年のデータ。農業: 家畜排泄物。一般廃棄物: 民間部門によるリサイクル目的の分別収集を含む。

**韓国** 製造業(2001)以外は2002年のデータ: 危険廃棄物を含み、ISIC 01-02、10-14、40、41を対象。

**オーストラリア** 一般廃棄物: 1990年代後半についての事務局の推定。商業および工業廃棄物が相当量含まれる場合がある。

**ニュージーランド** 埋立廃棄物とリサイクルされた包装材廃棄物を含む(一般廃棄物に含まれる)1999年のデータ。一般廃棄物: 家庭廃棄物のみ。

**オーストリア** 有害廃棄物を含む1999年のデータ。オーストリアの分類は、経済部門ではなく廃棄物の流れによる。データは、他の加盟国のものとは比較できない可能性がある。水(湿重量): 下水と水の処理(産業廃棄物および一般廃棄物)。建設: 掘削土2000万トンを含む。

**ベルギー** 建設以外は2000年についてのNSI社の推定: フランダースの2000年データ、ブリュッセルの2001年データ、ワロンの2002年データの合計。

**チェコ** 有害廃棄物を含む2002年のデータ(合計130万トン)。その他: 下水およびごみ処分場からの廃棄物を含む(ISIC 90: 71万7000トン)

**デンマーク** 2000年のデータ。ISIC 41: ISIC 90。その他: 諸機関、卸売り・小売り業、サービスその他からの廃棄物を含む。一般廃棄物: その他のカテゴリーとの重複を避けるため家庭廃棄物のみ。合計: 農業、採鉱・採石からの廃棄物を除く部分的合計。

**フィンランド** 2000年のデータ。ISIC 40: ISIC 41を含む。建設: 残土を含む(3350万トン)。合計: 農業・林業の1997年データを含む。

**フランス** 浄水(1998)以外は1999年のデータ。製造業: 有害廃棄物と、建設、サービスからの廃棄物を含む。

**ドイツ** 1次廃棄物についての2001年の予備データ。建設: 掘削土を含む。その他: 有害廃棄物。

**ギリシャ** 2002年のデータ。

**ハンガリー** 2000年のデータ、有害廃棄物は除く。産業: 従業員10名以上の会社。

**アイスランド** 2002年のデータ。製造業: 食肉処理場からの廃棄物。その他: くず鉄と有害廃棄物。

**アイルランド** 1998年のデータ。農業: 主に家畜の堆肥(湿重量)。汚水2000万トンを含む(廃棄物発生合計量からは除かれる)。

**イタリア** 2001年のデータ。ISIC 40: ISIC 41を含む。ISIC 41: ISIC 90、下水およびごみ処理場からの廃棄物。その他: ISIC 50-55、60-85、91-99、指定なし。

**ルクセンブルク** 1999年のデータ。

**オランダ** 2001年のデータ。農業: 堆肥の余剰は除く。建設: 廃棄物の流れ(部門ではない)。その他: 商業取引およびサービスからの廃棄物(一



般廃棄物との重複を避けるために、自治体が収集する廃棄物は除く。合計：事務局の推定。

- ノルウェー** 有害廃棄物を含む2002年のデータ。農業：堆肥は除く。採鉱・採石、建設：土、砂礫、石は除く。エネルギー：ISIC 41を含む。その他：サービスやその他特定されない部門からの廃棄物。一般廃棄物：家庭廃棄物（国の廃棄物計算に含まれる廃車は除く）。
- ポーランド** 欧州廃棄物カタログによる2001年のデータ。ISIC 41：下水とごみ処理場からの廃棄物を除く（ISIC 90：21万7000トン）。その他：データは、ISIC/NACE 50-52、74、93を指す（NACE:欧州共同体における経済活動の統計的分類）。一般廃棄物：収集された廃棄物。
- ポルトガル** 農業（1998）、建設（1999）以外は2001年のデータ。データは、一般廃棄物（事務局の推定）の他はポルトガル本土のもの。
- スロバキア** 製造業：1999年のデータ。ISIC 10-14、40、41他：1998年のデータ。一般廃棄物：2000年のデータ。ISIC 01-02、45および合計：2001年のデータ。
- スペイン** 2000年のデータ。
- スウェーデン** 採鉱・採石（1998）：ISIC 10-12を除く。製造（1998）：ISIC 37を除く。一般廃棄物：2002年のデータ。
- スイス** 建設（1998）以外は2000年のデータ。製造：特定廃棄物をいくらか含む、回収/埋立された産業廃棄物。ISIC 41：下水汚泥（乾燥重量）。
- トルコ** エネルギー生産（1998）：データは、16の火力発電所の内、11のもの。一般廃棄物：2001年のデータ。
- 英国** イングランドとウェールズを対象とする1998/99年の推定、ただし農業（グレートブリテン）、採鉱・採石（2000）、水、建設（2001）、一般廃棄物（2001）、合計（英国）。農業：主に家畜の堆肥（湿重量）。採鉱・採石：浚渫物を含む。エネルギー：ISIC 41を含む。水：下水汚泥（乾燥重量）。その他：ISIC 50-52、55、60-67、70-75、80、85。

出典：OECD

表1B 特定の廃棄物の流れから発生する廃棄物の量 (データ入手可能な最新年) (a) 単位: 1000トン

	年	建設・解体廃棄物	浚渫土砂	下水汚泥	余剰堆肥 (乾燥重量)	廃自動車	使用済みタイヤ	電気/電子機器スクラップ	鉱物/合成油	包装材廃棄物				
										合計	紙	プラスチック	ガラス	金属
カナダ	2000	3802	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..
メキシコ	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..
アメリカ	2001	..	..	..	..	..	5153	2051	..	66643	34809	10197	9888	4128
日本	2002	58878	..	2113	90546	..	..	..	3248	..	..	..	..	..
韓国	2002	43851	..	2093	..	..	235	..	..	..	..	..	..	..
オーストラリア	2000	..	..	..	..	195	170	..	..	..	..	..	..	..
ニュージーランド	2000	..	..	..	..	..	..	..	..	582	309	117	121	35
オーストリア	1999	27500	..	393	..	150	50	85	..	1794	1240	134	210	191
ベルギー	2000	16451	..	78	..	..	..	..	..	..	..	101	556	151
チェコ	2002	9453	762	211	..	1	20	8	72	210	70	20	4	5
デンマーク	2000	3223	..	156	..	156	34	..	..	852	475	157	168	52
フィンランド	2000	34900	..	160	..	..	30	100	..	442	257	87	58	39
フランス	2000	..	..	980	..	1300	405	1500	367	..	4472	1780	3403	733
ドイツ	2001	243530	..	3747	..	459	..	2099	503	15018	6275	1890	3344	1127
ギリシャ	2002	5000	..	66	..	30	50	170	85	935	356	260	180	94
ハンガリー	2000	..	..	185	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..
アイスランド	2001	..	..	0.7	..	..	4	..	..	60	30	20	2	8
アイルランド	2001	3651	1257	34	..	93	34	59	..	873	380	206	105	84
イタリア	2001	30954	..	..	..	3271	..	..	189	..	..	..	..	..
ルクセンブルク	2000	7170	..	17	..	13	4	2	6	79	29	9	22	5
オランダ	2001	19500	..	558	..	306	..	..	..	2582	1362	494	510	216
ノルウェー	2001	940	..	112	..	266	28	169	189	709	379	132	46	35
ポーランド	2001	689	..	1047	..	..	..	..	..	13	4	1	8	..
ポルトガル	2000	..	..	239	..	150	50	..	54	1211	485	268	315	76
スロバキア	2000	443	62	568	17	28	..	..	..	..	..	..	..	..
スペイン	2000	..	..	853	..	..	..	..	..	6240	2599	1111	1532	400
スウェーデン	2002	..	..	230	..	227	60	102	..	1040	630	169	170	70
スイス	2000	6393	..	203	..	..	50	110	..	..	105	..	317	28
トルコ	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..
英国	2001	102000	16567	1058	..	1500	..	1000	..	9180	3855	1600	2155	860

出典: OECD

注:

- a) 1998年以前のデータは考慮に入っていない。
- b) 下水汚泥はあらゆる発生源から。
- c) 合計には、その他の種類の包装材廃棄物も含まれる場合がある (例: 木材など)。
- アメリカ** 包装材と電子機器廃棄物: 一般廃棄物のみ。金属: 鉄とアルミニウム。
- 日本** 産業廃棄物についての2000年のデータ (汚泥は除く)。余剰堆肥: 家畜排泄物。
- 韓国** 公共の下水処理場で発生した下水汚泥。使用済みタイヤ: 2000年のデータ。
- ニュージーランド** 包装材: データは消費を指す (生産+輸入-輸出)。金属: 鉄とアルミニウム。
- オーストリア** データは廃棄物管理計画2001より。建設: 掘削土2000万トンを含む。下水汚泥: 産業および一般の下水汚泥。廃自動車: タイヤを含む使用済み自動車。包装材: 一般および産業廃棄物。
- ベルギー** 建設: フランダースの2000年、ブリュッセルの2001年、ワロンの2002年データの合計。下水汚泥: フランダースとワロンの1998年の公共処理データ。包装材: 1999年のデータ。
- チェコ** 下水汚泥: 公共処理のデータ。
- デンマーク** 下水汚泥 (1999): 公共処理より。廃自動車; 1998年。包装材のガラス: 再利用のために回収された詰め替え可能びんのガラスを除く。
- フィンランド** 使用済みタイヤ、電気/電子機器スクラップ: 1999年のデータ。建設: この内、残土が3350万トン。
- フランス** 下水汚泥: 1998年。電気/電子機器スクラップ: 1999年。廃自動車: 単位は千台。油: 潤滑油および工業用使用済み油。包装材: 市場に販売された使い捨て包装材の量。
- ドイツ** 電気/電子機器スクラップ、廃自動車: 2000年のデータ。鉱物/合成油: 1998年のデータ。
- ギリシャ** 建設 (2002) 以外は2000年のデータ。
- アイスランド** 汚泥: 都市部および独立の処理。使用済みタイヤと包装材: 1998年と2000年のデータ。包装材合計: 木材、混合、繊維包装材を除く。
- アイルランド** 下水汚泥: 公共処理のみ (2000年データ)。電気/電子機器スクラップ: 推定の上限と下限の平均。
- イタリア** 廃自動車: 1998年のデータ。油: 収集廃棄物。
- ルクセンブルク** 下水汚泥 (公共処理) および包装材 (市場での量): 1999年のデータ。使用済みタイヤとゴム廃棄物。
- オランダ** 下水汚泥 (2000): 公共下水処理およびその他処理より。
- ノルウェー** 建設 (2000): 土、砂礫、石を除く。下水汚泥: 公共処理より。廃自動車、使用済みタイヤ、電気/電子機器スクラップ、包装材: 2000年データ。
- ポーランド** 包装材 (2000年データ): データは、一般廃棄物のみ。金属: 回収されない非鉄金属。
- ポルトガル** 廃自動車、使用済みタイヤ、包装材: 1999年。油: 1998年。
- スロバキア** 浚渫土、余剰堆肥、廃自動車: 1998年のデータ。
- スペイン** 下水汚泥: 公共処理のデータ。包装材: 1999年のデータ。
- スウェーデン** 下水汚泥と使用済みタイヤ: 2000年のデータ。廃自動車、電気/電子スクラップ: 2001年のデータ。
- スイス** 建設・解体廃棄物: 1998年。包装材廃棄物の紙と金属: 1999年。ガラス: ガラスびんの消費。
- 英国** 建設・解体廃棄物 (2001) および浚渫土 (2000): 英国の推定。下水汚泥1998年 (乾燥重量)。その他の流れ: 1999年のデータ。

出典: OECD

# 一般廃棄物



以下の表では、一般廃棄物および家庭廃棄物の量の傾向と、それらの平均的組成、使われる処理と処分の方法を示す。

各国で発生する廃棄物の量と構成は、都市化の程度、消費の型とパターン、世帯の収入とライフスタイルに関連し、廃棄物管理政策にも影響する。

**表 2 A**では、一般および家庭廃棄物の量の傾向を、1人当たりの価値と関連して示す。

総じて、一般廃棄物は、自治体によって、あるいは自治体の代理者が、収集し処理する廃棄物である。家庭から出る廃棄物が対象となり、粗大ごみも含まれる。その他、商業取引、オフィスビル、諸機関、小規模事業から出る類似の廃棄物、庭ごみ、道路清掃ごみ、ごみ箱の中身、市場清掃ごみなども含まれる。定義には、自治体の下水道網と下水処理から出る廃棄物、および自治体の建設・解体廃棄物は含まれない。

**表 2 B**では、一般廃棄物の平均的な構成を、総重量に対する個々の材質が占める割合で示す。

**表 2 C**では、一般廃棄物処理サービスを受けられる人口の割合と、使われている処理・処分方法についての情報を提示する。リサイクルがあるためと、処理手法が重複する場合があるため、収集された量と処理方法での合計とが一致するとは限らない。

これらの表を解釈するにあたり、一般廃棄物の定義と使われた調査手法が、国によって異なることを留意されたい。

表 2 A 一般廃棄物の発生 (a) 1980~2002年 (b)

	発生総量 (1000トン)									
	一般廃棄物					家庭廃棄物				
	1980	1985	1990	1995	2002(b)	1980	1985	1990	1995	2002(b)
カナダ	12600	..	18110	..	..	..	..	8925	7030	10869
メキシコ	..	..	21062	30510	32174	..	..	16850	24407	25375
アメリカ	137568	149189	186167	193869	207957	..	..	115423	116321	124774
日本	43995	43450	50441	50694	52362	..	..	..	..	34372
韓国	..	20994	30646	17438	18214	..	..	..	15411	15615
オーストラリア	10000	..	12000	..	13200	..	..	7000	..	7690
ニュージーランド	..	..	..	..	..	880	..	1140	1431	1541
オーストリア	..	..	3204	3476	4111	1673	1727	2504	2644	3096
ベルギー	3135	3257	3662	4492	4913	..	2671	2928	3646	3829
チェコ	..	2600	..	3200	2845	..	..	..	2600	..
デンマーク	2046	2430	..	2960	3546	..	1900	..	2610	3084
フィンランド	..	..	..	2100	2500	..	..	..	870	1000
フランス	..	..	26220	28919	32174	16930	18700	20420	20836	22929
ドイツ	..	..	..	44390	48836	..	..	..	35129	36016
西ドイツ	..	..	27972	27332	..	21417	19387	21721	1668	..
ギリシャ	2500	3000	3000	3200	4640	..	..	..	..	..
ハンガリー	..	..	5500	4752	4646	..	..	2468	2543	2685
アイスランド	..	..	..	166	209	..	..	..	64	76
アイルランド	640	1100	..	1848	2704	..	..	..	1325	1469
イタリア	14041	15000	20000	25780	29788	..	..	..	..	..
ルクセンブルク	128	131	224	240	285	..	..	98	193	235
オランダ	7050	6933	7430	8469	9953	5188	5177	6190	7234	8695
ノルウェー	1700	1968	2000	2722	2755	680	655	800	1174	1613
ポーランド	10055	11087	11098	10985	10509	6330	7223	7253	7645	7617
ポルトガル	1980	2350	3000	3884	4555	..	..	..	..	..
スロバキア	..	1901	1600	1620	1707	..	..	..	995	953
スペイン	..	..	..	..	26340	10100	10013	12611	15107	18807
スウェーデン	2510	2650	3200	3555	4172	..	..	..	..	..
スイス	2790	3398	4101	4200	4743	1860	2265	2734	2800	3272
トルコ	12000	18000	22315	20910	25134	..	..	..	..	..
英国	..	..	27100	28900	34851	15500	17000	20000	27000	30553
北アメリカ	164000	183000	230000	242000	271000	..	..	..	..	..
OECD	150000	161000	187000	216000	246000	..	..	..	..	..
EU	134000	137000	159000	188000	213000	..	..	..	..	..
OECD	369000	399000	481000	523000	585000	..	..	..	..	..

出典：OECD

注：

a) 一般廃棄物とは、自治体もしくは自治体の指令により収集される廃棄物のことである。家庭、商業活動、オフィスビル、学校や政府などの機関から発生する廃棄物、および、自治体の廃棄物収集施設に廃棄物を処分する小規模事業からの廃棄物も含まれる。家庭廃棄物とは、家庭内の活動から排出される廃棄物である。生ごみ、粗大ごみ、分別収集ごみなどがある。国により定義が異なる場合がある。1人当たりの価値は概数。

b) もしくは、データ入手可能な最新年

**カナダ** 1990年、1995年、2002年のデータは、それぞれ、1992年、1996年、2000年のもの。1992年から1996年の間には時系列に途切れあり。2000年には、有害廃棄物2760万トンが、家庭、諸機関、商業施設、工業から発生した（建設・解体廃棄物は除く）。

**メキシコ** 1990年のデータは1991年のもの。1991年から1995年の間には時系列に途切れあり。

**アメリカ** 2002年：2001年のデータ。

**日本** 2002年：2000年のデータ。一般廃棄物：データには一般廃棄物の収集、直接持ち込まれ内部処理された廃棄物が含まれる。民間部門によるリサイクル目的の分別収集は除く（280万トン）。

**韓国** 1992年に測定手法が変更された。1995年の家庭廃棄物：1996年のデータ。

**オーストラリア** 1980年、1990年、2002年のデータは、それぞれ1978年、1992年、1990年代後半のもの。1992年と1990年代後半：事務局の推定。一般廃棄物には、商業および産業廃棄物が相当量含まれるかもしれない。

**ニュージーランド** データには、埋立された家庭廃棄物とリサイクルされた包装材廃棄物が含まれる（1995年と2002年）。1980年、1990年、2002年のデータは、それぞれ、1982年、1986-91年、1999年のもの。1995年、1999年：国の定義に含まれる建設・解体廃棄物約15万トンを除く。

**オーストリア** 一般廃棄物：国の定義に含まれる建設現場廃棄物を除く。2002年：1999年のデータ。家庭廃棄物：商業取引による廃棄物のごく一部を含む。1980年、1985年のデータは、それぞれ1979年、1984年のもの。

**ベルギー** データはNSI社（1995、2002）および事務局（1980-90）の推定。2002年：2001年のデータ。家庭廃棄物には、小規模事業からの廃棄物が含まれる。

**チェコ** 1985年と1995年：1987年と1996年のデータ。2002年以前：廃棄物調査の試験的段階による不完全な推定。

**デンマーク** 2002年：2000年のデータ。1980年、1985年のデータは廃棄物発生量の調査手法に基づく。家庭廃棄物：デンマークの分類による家庭ごみ、粗大ごみ、庭ごみ他。

**フィンランド** 1995年のデータは、1994年の一般廃棄物データ。2002年以前：収集量。2002年：推定発生量（堆肥化を含む）。家庭廃棄物：推定。

**フランス** 1990年、2002年のデータは、それぞれ1989年と2001年のもの。データには溶解性有機物を含む。一般廃棄物：商業取引により発生する家庭廃棄物に類似するもの、粗大ごみ、一般廃棄物処理サービスによる廃棄物も含む。家庭廃棄物：商業取引により発生する類似の廃棄物と、粗大ごみは除く。

**ドイツ** 1995年、2002年：1996年と2001年のデータ。2002年：時系列に途切れあり、廃棄物は欧州廃棄物カタログによる。家庭廃棄物：家庭廃

表2 A 一般廃棄物の発生 (a) 1980~2002年 (b) つづき

	1人当たりの量 (キログラム/人)									
	その内：家庭廃棄物					一般廃棄物				
	1980	1985	1990	1995	2002(b)	1980	1985	1990	1995	2002(b)
カナダ	510	..	640	..	..	..	..	310	240	350
メキシコ	..	..	250	330	320	..	..	200	270	250
アメリカ	600	630	740	740	730	..	..	460	440	440
日本	380	360	410	400	410	..	..	..	..	270
韓国	..	510	710	390	380	..	..	..	340	330
オーストラリア	700	..	690	..	690	..	..	400	..	400
ニュージーランド	..	..	..	..	..	280	..	340	390	400
オーストリア	..	..	420	430	510	220	230	320	330	380
ベルギー	320	330	370	440	480	..	270	290	360	370
チェコ	..	250	..	310	280	..	..	..	250	..
デンマーク	400	480	..	570	660	..	370	..	500	580
フィンランド	..	..	..	410	480	..	..	..	170	190
フランス	..	..	450	490	530	310	340	350	350	380
ドイツ	..	..	..	540	590	..	..	..	430	440
西ドイツ	..	..	440	420	..	350	320	340	250	..
ギリシャ	260	300	300	310	440	..	..	..	..	..
ハンガリー	..	..	530	460	460	..	..	240	250	260
アイスランド	..	..	..	620	730	..	..	..	240	260
アイルランド	190	310	..	510	700	..	..	..	370	380
イタリア	250	270	350	450	510	..	..	..	..	..
ルクセンブルク	350	360	580	580	650	..	..	250	470	540
オランダ	490	480	500	550	620	370	360	410	470	540
ノルウェー	550	590	550	640	620	220	200	220	270	360
ポーランド	280	300	290	280	270	180	190	190	200	200
ポルトガル	200	230	300	390	440	..	..	..	..	..
スロバキア	..	360	300	300	320	..	..	..	190	180
スペイン	..	..	..	..	650	270	260	320	390	470
スウェーデン	300	320	370	400	470	..	..	..	..	..
スイス	440	520	610	600	660	290	350	410	400	450
トルコ	270	360	390	340	370	..	..	..	..	..
英国	..	..	470	490	580	310	340	350	460	510
北アメリカ	510	530	630	630	650	..	..	..	..	..
OECD	370	390	430	480	530	..	..	..	..	..
EU	380	380	440	500	560	..	..	..	..	..
OECD	430	450	510	530	570	..	..	..	..	..

出典：OECD

棄物と、家庭廃棄物と共に収集される類似物、粗大ごみ、バイオコンテナ、分別収集による堆肥化ごみ。

**西ドイツ** 1985年、1995年：1984年、1993年のデータ。家庭廃棄物には、民間部門外で行われたリサイクルのための分別収集は除く（1993年に約500万トン）。

**ハンガリー** 一般廃棄物：一般廃棄物処理サービスを受けられない人口の推定を含む。

**アイスランド** 2002年：予備データ。

**アイルランド** 1985年、2002年：1984年、2001年のデータ。家庭廃棄物：廃棄物収集サービスを受けられない家庭から出る量の推定を含む。

**ルクセンブルク** 1995年以降の一般廃棄物：分別収集を含む。2002年：2000年のデータ。家庭廃棄物1990年：1992年。

**オランダ** 一般廃棄物：リサイクル目的の分別収集を含む。1980年：1981年のデータ。家庭廃棄物：学校、教会、スポーツクラブで収集した紙ごみを含む。

**ノルウェー** 一般廃棄物2002年：2000年のデータ。1995年以前：一般廃棄物処理サービスを受けられない地域からの類似廃棄物は除き、少量の建設・解体廃棄物を含む。廃棄物の流れに入らないガラスびんを除く。1995年以降：建設・解体廃棄物約9万トンを含む。家庭廃棄物1980年、1985年：データは、1982年と1983年のもの。1人当たり：量は、一般廃棄物処理サービスを受けられる人口にたいして調整。

**ポーランド** データは収集された廃棄物を指す。1980年、1985年：汚水だめその他容器の液体廃棄物を含む。

**ポルトガル** アゾレス諸島とマデイラ諸島を含む。2002年：2001年の事務所の推定。

**スロバキア** 1985年、1990年、2002年：1987年、1992年、2000年。一般廃棄物には汚水だめの廃棄物を含む（2000年に36万7200トン）。

**スペイン** 2002年：2001年のデータ。一般廃棄物には、家庭廃棄物と、小規模事業からの類似廃棄物、粗大ごみ、一般廃棄物処理サービスによる廃棄物、分別収集を含む。家庭廃棄物2001年：推定。バレアレス諸島、カナリア諸島を含む。

**スウェーデン** 2002年：暫定値。

**スイス** 一般廃棄物：リサイクル目的のため分別収集された廃棄物を含む。2002年：2001年のデータ。

**トルコ** 1990年、2002年のデータは、1991年と2001年のもの。1人当たり：自治体の廃棄物収集サービスにより収集された量（2001年で人口の77%）の、総人口にたいする割合。

**英国** イングランドとウェールズのデータに基づく推定。2002年：2001年のデータ。家庭廃棄物：家庭から出る有害廃棄物や医療廃棄物、および道路清掃やごみ箱のごみも含まれる。1990年：家庭のごみ箱から収集される廃棄物と、市民娯楽施設からの500万トンを中心に含む推定値。1985年までの数値は、イングランドとウェールズのみを指し、1990年推定よりも信頼性が低い。

**合計** 推定値であり、提示した国のデータの合計とは異なる場合がある。チェコ、スロバキア、ハンガリー、ポーランド、韓国は含まない。

出典：OECD

表 2 B 一般廃棄物の構成1980~2002年

単位：(%)

	紙とボール紙					有機物					プラスチック					ガラス					金属					繊維その他					
	80	85	90	95	02	80	85	90	95	02	80	85	90	95	02	80	85	90	95	02	80	85	90	95	02	80	85	90	95	02	
カナダ	37	37	28	44	42	..	..	34	11	14	5	5	11	2	2	7	7	7	5	5	7	7	8	32	32	..	..	13	6	4	
メキシコ	..	..	14	14	14	..	..	52	52	52	..	..	4	4	4	..	..	6	6	6	..	..	3	3	3	..	..	20	20	20	
アメリカ	36	37	35	38	36	27	26	27	24	24	5	7	8	9	11	10	8	6	6	5	10	9	8	7	8	12	13	15	15	16	
日本	26	33	38	..	33	..	34	32	..	34	12	12	11	..	13	8	8	7	..	5	4	6	6	..	3	..	7	7	..	12	
韓国	..	9	14	23	24	..	23	31	36	28	..	8	8	5	8	..	3	3	5	5	..	4	5	8	9	..	53	39	23	26	
オーストラリア	26	..	..	22	..	..	..	..	50	..	6	..	..	7	..	15	..	..	9	..	7	..	..	5	..	..	..	..	8	..	
ニュージーランド	34	..	..	21	..	..	..	..	56	..	3	..	..	8	..	3	..	..	3	..	8	..	..	7	..	..	..	..	5	..	
オーストリア	20	34	27	27	23	..	25	27	30	23	4	7	8	14	10	7	10	8	11	7	5	4	7	7	7	..	20	23	12	30	
ベルギー	35	..	30	17	19	..	..	45	18	22	6	..	8	6	5	8	..	8	7	7	5	..	4	4	..	..	5	49	44	..	
チェコ	..	10	..	8	..	..	..	..	18	..	..	6	..	4	..	..	8	..	4	..	..	6	..	2	..	..	..	..	63	..	..
デンマーク	34	22	..	23	21	..	55	..	26	33	7	4	..	0.3	0.5	6	2	..	6	5	5	3	..	2	2	..	14	..	42	38	
フィンランド	..	..	26	33	40	..	..	32	33	33	..	..	..	3	10	..	..	6	2	5	..	..	3	5	5	..	..	35	23	7	
フランス	22	25	30	22	22	38	37	25	30	31	6	9	10	10	10	12	12	12	12	11	9	7	6	4	3	13	10	17	23	23	
ドイツ	..	..	36	41	..	..	..	23	23	..	..	..	0.6	3	..	..	..	28	22	..	..	..	5	8	..	..	8	3	..	..	
ギリシャ	..	19	..	20	..	..	58	..	49	..	..	7	..	9	..	..	3	..	5	..	..	4	..	5	..	..	9	..	14	..	
ハンガリー	17	16	20	17	16	29	39	32	35	41	4	3	5	4	15	4	6	5	3	2	4	4	6	4	2	42	32	32	37	25	
アイスランド	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..	..
アイルランド	35	25	..	33	34	..	..	..	29	24	11	14	..	9	10	8	8	..	6	6	3	3	..	3	3	..	..	..	21	23	
イタリア	22	22	..	..	..	43	43	..	..	..	7	7	..	..	7	6	..	..	..	3	3	..	..	..	..	18	19	..	..	..	
ルクセンブルク	..	17	..	19	23	..	44	..	27	34	..	6	..	1	1	..	7	..	13	12	..	3	..	6	4	..	23	..	34	26	
オランダ	21	23	25	26	28	53	54	52	41	40	7	7	8	5	6	12	7	5	6	7	3	3	4	3	3	3	4	5	19	17	
ノルウェー	..	31	..	36	33	..	18	..	30	30	..	7	..	9	9	..	..	..	3	4	..	8	..	4	4	..	36	..	18	20	
ポーランド	..	..	10	..	..	..	38	..	..	..	..	10	..	..	..	..	12	..	..	..	..	8	..	..	..	..	23	..	..	..	
ポルトガル	19	19	25	23	21	..	..	..	35	34	3	3	9	12	11	3	3	3	5	7	4	4	3	3	4	..	..	..	23	23	
スロバキア	..	14	..	15	13	..	16	..	28	38	..	7	..	8	7	..	9	..	6	8	..	7	..	9	3	..	48	..	35	31	
スペイン	15	15	20	21	21	..	52	49	44	49	6	6	7	11	12	6	6	8	7	8	3	3	4	4	4	..	19	12	13	7	
スウェーデン	43	..	44	..	71	26	..	30	..	..	..	10	..	7	..	2	5	..	8	..	13	6	..	2	..	1	10	..	9	..	13
スイス	31	..	29	29	21	35	..	22	38	31	13	..	15	15	14	9	..	3	3	4	6	..	3	3	3	6	..	28	12	27	
トルコ	..	..	..	6	..	..	..	64	..	..	..	..	..	3	..	..	..	..	..	2	..	..	..	1	..	..	..	24	..	..	
英国	29	..	37	32	..	..	..	19	21	..	7	..	10	11	..	10	..	9	9	..	8	..	7	8	..	..	..	18	19	..	

出典：OECD

注：

- カナダ** 1990年、1995年、2002年のデータは、それぞれ、1988年、1998年、2000年のもの。1998-2000年：住宅、産業、商業、諸機関より発生した非有害固形廃棄物で、現場外の施設でリサイクル目的で前処理されたもの（建設・解体廃棄物を除く）。
- メキシコ** 発生した一般廃棄物に対するパーセント値。1990年：1991年のデータ。その他：微細なごみ、ゴム、おむつ他。
- アメリカ** 食物：生ごみと庭ごみを含む。その他：ゴム、皮革、木材、多様な無機廃棄物を含む。2002年：2001年のデータ。
- 日本** 1980年：4都市の平均。その他：ゴム、陶磁器。1985年、1990年：東京首都圏のみ。2002年：2000年のデータ。湿重量のパーセント値、環境省の調査。
- 韓国** 1990年から1995年の間、時系列に途切れあり。
- オーストラリア** 構成は、州の調査による（サウス・オーストラリア、ニューサウスウェールズ、タスマニア、オーストラリア首都特別地域、ヴィクトリア、ウエスタン・オーストラリア、クィーンズランド）。データは、1990年代初期のさまざまな年のもの。
- ニュージーランド** 1995年：データは、埋立された家庭廃棄物のみ。
- オーストリア** 1995年と2002年：1993年と1999年のデータ。家庭廃棄物のみ。食物：全有機廃棄物を含む。繊維その他1999年：粗大ごみを含む（7%）。
- ベルギー** 1995年以降：NSI社の推定。2002年のデータは2001年のもの。繊維その他：粗大ごみを含む。1980年と1990年のデータは、家庭廃棄物のみ。
- チェコ** 1985年と1995年：1987年と1996年のデータ、廃棄物調査の試験的段階による不完全な推定。その他：鉱物、粗大ごみ、道路ごみ。
- デンマーク** 1980年（1979年データ）、1985年：家庭廃棄物のみ。1995年と2002年（2000年データ）：分別収集（2000年の一般廃棄物の54%）。
- フィンランド** 1990年、1995年、2002年のデータは、それぞれ1992年、1994年、2000年のもの。
- フランス** 家庭廃棄物（粗大ごみを除く）。1995年以降：一般廃棄物。1990年、2002年：1989年、2000年のデータ。
- ドイツ** 家庭と小規模事業から分別収集された廃棄物。1995年：1993年のデータ。
- ギリシャ** その他：不活性廃棄物、およびその他言及されない廃棄物。
- ハンガリー** データは、ブダペストの容積測定情報に基づく。2002年：2001年のデータ。その他：無機廃棄物。2001年：有害廃棄物も含む。
- アイルランド** 1980年と2002年：1979年と2001年のデータ。1995年以降：埋立・回収された一般廃棄物の合計。その他：木材パレット、電池、道路清掃ごみ。
- イタリア** 1985年のデータは1986年のもの。ガラス：1986年の数値は事務局の推定。
- ルクセンブルク** 1985年：家庭廃棄物のみ。その他：複合材、乳児おむつ、有害廃棄物。1995年以降：分別収集のみ（1999年では一般廃棄物の35%）。2002年：1999年のデータ。
- オランダ** 家庭廃棄物のみ。2002年：2001年のデータ。1995年以前：データはごみ袋の中身に基づく（分別収集は除く）。2002年：持ち込み粗大ごみは除く。
- ノルウェー** 金属1985年：ガラスを含む。1995年：1996年のデータ。2002年：家庭廃棄物の2001年データのみ。
- ポルトガル** 1990年、1995年、2002年のデータは、それぞれ、1989年、1994年、2001年のもの。2001年：その他：微細なごみ、その他ごみ。
- スロバキア** 1985年、2002年：1987年と2000年のデータ。その他：灰とその他不活性物質を含む。
- スペイン** 家庭廃棄物と類似廃棄物。2002年：2000年のデータ。その他：電池、ゴム、木材。
- スウェーデン** 1980年：1975~1980年の間の推定。紙：発生源で分別された部分も含む。プラスチックでラミネート加工された紙も含む。食物：腐敗性廃棄物。繊維その他：皮革とゴムを含む。2002年：分別収集2001年のデータ（有機廃棄物を除き一般廃棄物の29%）。
- スイス** 分別収集廃棄物を除く。1995年：1994年のデータ。その他：複合包装材、複合物、鉱物、8ミリ以下の物。
- トルコ** 1995年：1993年のデータ。人口2万人以上の都市部自治体58における家庭廃棄物構成による。その他：灰、スラグ他を含む。
- 英国** 1990年：家庭廃棄物のみ。構成は限定したサンプルに基づく。以前のデータとは比較不可能。その他：微細なごみ、雑多ごみ。1995年：1997年のデータ。

出典：OECD

表 2 C 一般廃棄物の処分 (データ入手可能な最新年)

単位: 1000 トン

	年	合計量(a)	一般廃棄物処理 サービスを受け られる人口 (%)	リサイクル	堆肥化	エネルギー 回収を伴う 焼却	焼却の合計	埋立	1995年の 埋立 (%)	その他
カナダ	2000	10869	99.0	2519	981	..	..	..	..	..
メキシコ	2002	32174	86.0	781	—	—	—	31393	98	..
アメリカ	2001	207957	100.0	46666	15014	30482	30482	115795	57	..
日本	2000	54855	100.0	7860	..	37719	40304	3084	11	3607
韓国	2002	18214	99.3	8011	..	1121	2639	7564	72	..
オーストラリア	2000	21200	..	1528	30	—	—	20140	..	..
ニュージーランド	1999	1541	..	236	..	..	..	1305	89	..
オーストリア	1999	4111	100.0	1061	1467	456	456	1104	36	23
ベルギー	2001	4913	100.0	1918	918	1502	1758	1235	50	..
チェコ	2002	2845	100.0	297	..	398	401	2097	..	50
デンマーク	2000	3546	100.0	775	560	1852	1852	355	17	..
フィンランド	2002	2570	100.0	750	..	280	280	1540	65	..
フランス	2001	32174	100.0	3769	4145	8905	10370	13890	47	—
ドイツ	2001	48836	100.0	13025	7325	10796	10796	12174	..	5516
ギリシャ	2002	4640	100.0	375	32	—	—	4233	93	..
ハンガリー	2002	4290	88.3	67	47	288	288	3841	91	47
アイスランド	2002	200	99.0	19	3	7	7	171	80	—
アイルランド	2001	2376	..	306	..	..	..	2071	92	..
イタリア	2001	29409	100.0	3491	5552	2402	2550	19705	93	..
ルクセンブルク	2000	225	100.0	0.9	41	123	123	60	31	—
オランダ	2002	9953	100.0	2113	2386	3227	3227	830	30	..
ノルウェー	2002	1613	99.0	507	224	394	394	483	..	..
ポーランド	2002	10509	..	116	215	—	36	10142	98	0.3
ポルトガル	2000	4531	98.4	285	275	930	930	3042	..	..
スロバキア	2000	1707	96.0	36	85	204	209	1056	70	321
スペイン	2000	18925	..	1067	4114	1043	1061	12682	80	..
スウェーデン	2002	4172	100.0	1293	355	1673	1673	826	38	25
スイス	2001	4743	99.0	1543	650	2244	2244	306	13	..
トルコ	2001	25134	77.4	—	218	—	—	24471	96	445
英国	2001	34851	100.0	4295	..	2546	2555	27846	83	156

出典: OECD

注:

a) 別途注記がない場合、合計量は廃棄物発生量の合計を指す。合計量の値は処分量合計よりも低い場合がある (焼却、堆肥化等の処理残渣が埋立されるため)。

**カナダ** 合計量: 家庭廃棄物のみ。サービスを受けられる人口のパーセント値: 1996年のデータ。堆肥化: 住宅、非住宅の発生源より。家庭廃棄物840万トンが2000年に埋立もしくは焼却された。

**メキシコ** 埋立: 管理型 (1557万9900トン)、安定型 (363万900トン)、開放型 (1218万2400トン) に埋立。

**アメリカ** 焼却: 回収後。埋立: 回収、焼却後。

**日本** 合計量: 自治体が処理した廃棄物と、民間部門がリサイクル目的で分別収集した廃棄物。リサイクル: 直接リサイクルした量 (民間収集も含む) および中間処理において回収された量。埋立: 直接処分 (その他処理からの残渣740万トンを除く)。その他: 中間処理において資源回収されない場合は、中間処理。

**オーストラリア** 1990年代後半は推定値。合計量: 建設・解体廃棄物約800万トンを含む。

**ニュージーランド** リサイクル: 包装材廃棄物のみ。埋立: 建設・解体廃棄物を除く家庭廃棄物。

**オーストリア** 埋立: 前処理なしに直接持ち込まれたもの。

**ベルギー** NSI社の推定。埋立: 焼却の残渣を含む。

**フィンランド** 合計量: 管理量。埋立1995年: 1994年のデータ。

**ドイツ** 予備データ。焼却: 自己消費のためのエネルギー回収を伴うもののみ。

**ギリシャ** 埋立1995年: 1992年のデータ。

**ハンガリー** 合計量: 収集合計量。埋立: 他の処理による残渣を除く (2002年で6万6000トン)。

**アイスランド** 予備データ。合計量: 国内で管理される量 (輸出量を除く)。

**アイルランド** 合計量: 埋立、回収される廃棄物 (道路清掃ごみを含む)。リサイクル: 堆肥化を含む。

**イタリア** リサイクル: 選別処理後に埋立に送られる廃棄物を含む。堆肥化: 機械的・生物的処理を含む。

**ルクセンブルク** 合計量: 国内で管理される量。

**オランダ** 合計と処理合計の違いは、その後の処理/処分に進む前に機械選別をされる量。

**ノルウェー** 家庭廃棄物のみ。リサイクル: 分別収集された廃棄物 (食物、公園・庭ごみは、堆肥化に含まれるため除く)。焼却: 残渣の埋立は除く。

**ポルトガル** リサイクル: 焼却の残渣を除く。埋立: その他の処理による残渣を除く。

**スロバキア** 埋立1995年: 1997年。

**スペイン** 家庭廃棄物および類似廃棄物。リサイクル: 分別収集。

**スウェーデン** 予備数値。その他: 有害廃棄物。

**スイス** リサイクル: 電池を除く。

**トルコ** その他: 湖、海、川での処分、および空き地での焼却。

**英国** イングランドとウェールズのデータに基づく推定。リサイクル: 堆肥化を含む。その他: 一般廃棄物のRDF化 (発電所で使用)。

出典: OECD

# 有害廃棄物



次の表は、特定の国についての有害廃棄物の国内での発生、移動、処分を表す。

有害廃棄物は主に工業活動から発生する。そうした廃棄物の発生量や構成は、おおむね生産パターンによって決まる。また、有害廃棄物は管理が適切でないと深刻な環境リスクを引き起こすために、大きな懸念の対象となる。環境への負荷は、主に、土壌、水質、大気の有毒物汚染である。

以下の表で用いられる定義は、「有害廃棄物の国境を越える移動及びその処分の規制に関するバーゼル条約」にしたがい管理される廃棄物の流れを指すものである。

表を読み取るにあたり、データはすべての有害廃棄物や可能性のある有毒性を網羅しているとは限らないこと、さらに、推定の定義や方法は国によって異なることを留意されたい。



表3 有害廃棄物の発生、移動、処分 (a)

単位: 1000トン

	年 (b)	発生 A	輸入 (c) B	輸出 (c) C	管理量 A+B-C	処理および処分						
						回収	物理・化学・生物的 処理熱処理	熱処理	埋立	水系への 放出	その他	
カナダ	1990	...	144	138	...	...	...	...	...	...	...	
	*	5896	135	223	5808	276	155	225	287	752	806	
	1992	...	214	175	...	...	...	...	...	...	...	
	1993	...	173	230	...	...	...	...	...	...	...	
	1994	...	342	168	...	...	...	...	...	...	...	
	1995	...	383	226	...	...	...	...	...	...	...	
	1996	...	467	198	...	181	304	228	363	...	26	
	1997	...	487	251	...	...	...	...	...	...	...	
	1998	...	540	276	...	...	...	...	...	...	...	
	1999	...	663	268	...	...	...	...	...	...	...	
	*	2000	...	560	324	...	...	...	...	...	...	
2001	...	500	313	...	...	...	...	...	...	...		
2002	...	423	340	...	...	...	...	...	...	...		
メキシコ	* 1990	...	5657	...	...	...	...	...	...	...	...	
	* 1992	...	7700	...	32	...	...	...	197	...	...	
	1995	...	...	159	6	...	...	...	...	...	...	
	* 1996	N	2074	230	5	2300	...	...	...	262	...	
	1997	...	...	224	10	...	...	...	...	413	...	
	1998	...	...	285	22	...	...	...	...	...	...	
	* 1999	N	3183	265	33	3415	1583	3681	—	...	...	
	* 2000	N	3706	277	97	3886	86	96	135	...	...	
	2001	...	...	254	1876	...	132	388	20	...	...	
	2002	...	...	326	864	...	811	153	7	...	...	
アメリカ*	* 1991	N	277339	...	...	267114	7252	205041	1694	24118	—	29008
	1993	N	234465	...	222	213069	8927	151625	1824	25246	—	25445
	1995	N	194225	...	...	188944	5211	139768	3901	23818	—	16243
	* 1997	N	36901	...	...	34222	4808	1611	1503	26301	—	...
	1999	N	36312	...	...	23868	3521	1256	1319	17771	—	...
	* 2001	N	37033	...	...	41211	5023	8730	1493	23829	—	2137
日本*	* 1994	N	2297	0.5	2	2295	...	...	...	...	...	...
	1995	N	2883	1	3	2881	...	...	...	...	...	...
	1996	N	3158	9	2	3165	...	...	...	...	...	...
	1997	N	2994	8	6	2996	...	...	...	...	...	...
	1998	N	2653	0.8	2	2652	...	...	...	...	...	...
	1999	N	3306	2	3	3305	...	...	...	...	...	...
	2000	...	...	4	2	...	...	...	...	...	...	...
	2001	...	...	4	2	...	...	...	...	...	...	...
	2002	...	...	3	2	...	...	...	...	...	...	...
	韓国*	* 1990	N	968	...	...	...	...	...	...	...	...
* 1991		N	6833	...	...	...	...	...	...	...	...	...
1992		N	7804	...	...	...	3702	—	1003	2264	—	835
1993		N	8203	...	...	...	4128	—	1203	1697	—	1175
* 1994		N	1351	0.9	—	1352	659	—	210	106	—	377
1995		N	1622	2	—	1624	781	...	252	80	...	509
1996		N	1912	2	3	1910	888	—	257	139	206	422
1997		N	2217	1	0.9	2218	1135	—	391	216	233	242
1998		N	1922	6	566	1361	1030	—	353	170	206	163
1999		N	2733	16	—	2749	1372	—	466	262	145	488
2000		N	2779	17	—	1796	1400	—	603	336	...	440
2001		N	2858	14	—	2872	1471	...	648	332	92	329
オーストラリア	* 1992	—	426	—	3	423	85	96	22	354	...	...
	1993	—	...	—	...	...	...	...	...	...	...	...
	1994	—	...	—	...	...	...	...	...	...	...	...
	1995	—	...	—	23	...	...	...	...	...	...	...
	1996	—	...	0.6	19	...	...	...	...	...	...	...
	1997	—	...	—	19	...	...	...	...	...	...	...
	1998	—	...	4	31	...	...	...	...	...	...	...
	1999	—	...	0.9	34	...	...	...	...	...	...	...
	2000	—	...	—	25	...	...	...	...	...	...	...
	2001	—	...	2	17	...	...	...	...	...	...	...
ニュージーランド	1995	—	...	15	15	...	...	...	...	254	...	...
	1996	—	...	11	—	...	...	...	...	...	...	...
	1997	—	...	16	0.5	...	135	...	8	211	...	30
	1998	—	...	13	0.6	...	...	...	...	221	...	...
	1999	—	...	16	—	...	...	...	...	222	...	...
	2000	—	...	11	1	...	...	...	...	...	...	...

表3 有害廃棄物の発生、移動、処分 (a)

単位：1000トン

	年	(b)	発生 A	輸入 (c) B	輸出 (c) C	管理量 A+B-C	処理および処分					
							回収	物理・化学・生物学的 処理熱処理	熱処理	埋立	水系への 放出	その他
オーストリア*	1990	N	317	112	82	347	...	...	60	...	...	...
	1991	N	364	52	22	394	...	...	105	...	...	...
	1992	N	423	13	18	418	...	...	95	...	...	...
	1993	N	500	17	20	497	...	...	95	...	...	...
	1994	N	513	16	32	497	...	...	99	...	...	...
	1995	N	595	18	40	573	...	...	90	...	...	...
	1996	N	608	20	40	588	...	...	106	...	...	...
	1997	N	629	27	56	600	...	...	...	...	...	...
	1998	N	930	15	68	877	...	...	...	...	...	...
	1999	N	1009	16	109	916	...	...	110	...	...	...
2000	N	1203	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
ベルギー*	1992	N	...	208	37	...	598	...	114	527	—	—
	1993	N	653	236	34	855	543	...	71	440	—	—
	1994	N	1033	855	333	1555	526	...	75	530	—	—
	1995	N	1114	369	136	1347	508	...	97	527	—	—
	1996	N	1727	491	205	2013	606	...	...	...	—	—
	1997	N	2016	549	240	2325	581	...	...	...	—	—
	1998	N	...	313	324	...	542	...	113	636	—	—
	1999	N	...	437	748	...	634	...	129	631	—	—
	2000	—	...	476	849	...	...	...	...	...	...	...
	チェコ	1995	N	6005	0.5	2	6004	557	1821	33	176	...
1996		N	6669	1	2	6669	396	1305	33	131	...	192
1997		N	6436	—	1	6435	547	1343	26	143	...	34
1998		—	3417	—	3	3414	1002	1183	16	276	...	267
1999		—	2393	—	2	2391	381	1203	5	147	...	170
2000		—	2630	0.7	1	2630	1008	754	6	299	...	199
2001		—	2817	3	5	2815	1003	824	5	394	...	148
2002		—	1311	...	4	1307	323	300	24	135	...	525
デンマーク*	1994	N	...	24	34	194	132	...	...	62	...	...
	1995	N	...	64	30	252	200	...	...	52	...	...
	1996	N	...	65	65	263	204	...	...	59	...	...
	1997	N	178	55	114	252	205	...	...	47	...	...
	1998	N	187	44	137	281	224	...	...	57	...	...
	1999	N	229	86	153	347	230	...	...	117	...	...
	2000	N	183	116	225	287	184	...	...	103	...	...
フィンランド	1992	N	559	5	22	542	202	450	44	23	—	86
	1993	...	...	5	21	...	...	...	...	...	...	...
	1994	...	...	11	23	...	...	...	...	...	...	...
	1995	...	...	10	26	...	...	...	...	...	...	...
	1996	...	...	9	28	...	...	...	...	...	...	...
	1997	N	485	11	42	426	61	62	59	234	10	...
	1998	N	586	25	51	...	...	...	...	...	...	...
	1999	N	638	13	44	...	...	...	...	...	...	...
	2000	N	963	15	53	963	135	...	35	793	...	...
	フランス*	1990	N	7000	458	16	...	...	377	899	658	—
1991		N	...	636	21	...	...	343	910	618	—	8
1992		N	...	502	71	...	...	368	984	773	—	10
1993		N	...	328	82	...	...	344	1022	719	—	8
1994		N	...	429	71	...	...	340	1210	728	—	8
1995		N	...	479	49	...	172	324	1193	747	—	7
1996		N	...	569	88	...	171	301	1288	689	—	1
1997		N	...	410	203	...	209	288	1238	707	—	1
1998		N	...	514	146	...	222	302	1361	803	—	—
1999		N	9000	573	168	9405	...	...	...	...	...	...
2000		N	9150	769	192	9727	...	...	...	...	...	...

表3 有害廃棄物の発生、移動、処分 (a)

単位: 1000トン

		年 (b)	発生 A	輸 入 (c)		輸 出 (c) C	管理量 A+B-C	処理および処分					
				B				回収	物理・化学・生物的 処理熱処理	熱処理	埋立	水系への 放出	その他
ドイツ*	*	1990	N	13079	63	522	15523	4016	933	2431	4626	...	3517
		1991	N	...	91	487	...	...	...	...	...	...	...
		1992	N	...	76	642	...	...	...	...	...	...	...
		1993	N	10780	89	612	10168	3267	1614	2023	3254	...	...
	*	1994	—	...	71	336	...	...	...	...	...	...	...
		1995	—	...	241	740	...	...	...	...	...	...	...
		1996	N	12128	254	822	11559	3511	1823	1351	4188	...	1255
		1997	N	13837	268	601	13504	3111	1827	1553	5194	...	2153
		1998	N	14366	396	568	14194	3365	2040	1633	4906	...	2421
		1999	N	13507	...	...	...	2654	2331	1352	3763	...	3406
		2000	N	14937	665	278	15324	2991	2500	1582	4686	...	3178
		2001	N	15532	799	270	16061	...	...	...	...	...	...
	2002	—	...	1089	224	...	...	...	...	...	...	...	
ギリシャ	*	1990	N	450	...	—	...	121	...	...	...	...	...
		1992	N	450	—	—	...	88	...	...	...	...	...
		1995	N	350	...	...	...	100	...	...	...	...	...
	*	1997	...	280	...	...	...	96	...	...	...	...	...
	*	1998	...	380	...	...	...	124	...	0.7	...	...	246
	*	1999	...	376	...	...	...	100	...	1	...	...	267
	*	2000	...	391	...	...	...	114	...	3	...	...	265
ハンガリー	*	1990	N	4691	...	...	...	348	1358	1709	2393	...	...
	*	1995	N	2274	—	45	2230	489	1362	1488	1397	...	...
	*	1996	—	861	—	31	829	365	1015	1110	1035	...	...
		1997	—	601	...	...	...	...	...	...	...	...	...
		1998	—	908	...	...	...	...	...	...	...	...	...
		1999	—	914	...	...	...	...	...	...	...	...	...
		2000	—	951	...	...	...	...	...	...	...	...	...
アイスランド		1994	—	6	—	0.8	5	5	—	—	—	—	—
		1995	—	6	—	1	5	5	—	—	—	—	—
		1996	—	7	—	1	6	6	—	—	—	—	—
		1997	—	7	—	1	6	6	—	—	—	—	—
		1998	—	7	—	1	6	6	—	—	—	—	—
		1999	—	8	—	2	6	6	—	—	—	—	—
		2000	—	7	—	1	6	6	—	—	—	—	—
		2001	—	8	—	2	6	6	—	—	—	—	—
		2002	—	8	...	...	...	...	...	...	...	...	...
アイルランド*		1990	N	66	—	14	52	...	...	...	...	...	...
		1992	N	99	—	20	80	47	5	26	1	...	—
		1995	N	248	—	16	231	103	71	50	5	...	19
	*	1996	N	328	—	52	276	139	7	46	33	...	...
	*	1998	N	370	—	100	271	153	13	66	41	—	—
		1999	...	...	—	145	...	...	...	...	...	...	...
		2000	...	...	2	137	...	...	...	...	...	...	...
イタリア*	*	1990	N	3246	—	20	3226	...	...	...	...	...	...
		1991	N	3387	—	13	3374	—	3090	—	284	—	—
		1995	N	2708	...	73	...	125	...	112	643	...	...
	*	1997	N	3401	...	80	3705	880	1132	282	791	—	620
	*	1998	N	4058	...	91	4885	1903	1199	497	605	—	680
	*	1999	N	3811	...	...	4822	1792	1295	434	740	15	545
	*	2000	N	3911	...	...	4954	1815	1415	475	601	...	649
	*	2001	N	4279	...	...	5949	1853	1886	456	803	...	952
	ルクセンブルク		1993	N	86	—	...	...	...	...	...	20	...
		1994	N	36	—	36	—	...	...	...	...	...	...
		1995	N	200	...	200	...	...	...	...	17	...	...
		1996	N	160	...	160	...	...	...	—	—	...	...
		1997	N	143	40	140	43	43	—	—	—	—	—
		1998	N	201	23	184	40	34	6	—	—	—	—
		1999	N	201	37	152	85	76	9	—	—	—	—
		2000	N	197	31	145	83	72	11	—	—	—	—

表3 有害廃棄物の発生、移動、処分 (a)

単位：1000トン

		年 (b)	発生 A	移動		管理量 A+B-C	処理および処分					
				輸入 (c) B	輸出 (c) C		回収	物理・化学・生物学的 処理熱処理	熱処理	埋立	水系への 放出	その他
オランダ	*	1990	1040	198	194	1044	38	116	180	270	...	...
		1991	...	107	188	...	...	...	...	...	...	...
	*	1992	1430	250	172	...	36	165	165	430	...	...
	*	1993	867	237	163	...	81	195	149	188	...	...
	*	1994	885	154	157	...	92	170	165	204	...	...
	*	1995	1004	247	168	...	144	198	182	173	...	...
	*	1996	1016	259	202	...	153	234	162	117	...	...
	*	1997	1277	243	298	...	138	355	149	146	...	...
	*	1998	1600	246	267	...	278	601	246	372	...	...
	*	1999	1500	200	314	...	283	532	290	353	...	...
	*	2000	1785	144	478	...	339	627	389	390	...	...
		2001	...	237	435	...	...	...	...	...	...	
ノルウェー*	*	1990	200	—	17	183	30	2	3	...	...	...
		1994	N 640	4	33	611	83	10	19	209	...	30
		1995	N 650	9	37	622	85	11	29	282	...	30
		1996	N 608	34	29	613	76	17	30	241	...	30
		1997	N 596	36	46	587	...	...	...	...	...	30
		1998	N 709	47	32	724	119	335	...	170	...	30
		1999	N 650	62	56	656	110	293	...	110	...	63
		2000	N 684	56	26	...	...	...	...	...	...	61
		2001	N 684	204	38	...	...	...	...	...	...	46
ポーランド	*	1992	N 3444	...	...	...	...	...	...	...	...	...
		1993	N 3414	...	...	...	...	...	...	...	...	...
		1994	N 3188	...	...	...	...	...	...	...	...	...
		1995	N 3866	...	...	...	...	...	...	...	...	...
		1996	N 5164	...	...	...	...	...	...	...	...	...
		1997	N 4007	...	...	...	...	...	...	...	...	...
		1998	N 1105	...	...	...	367	...	...	160	...	...
		1999	N 1134	...	...	...	400	...	...	113	...	...
		2000	N 1601	...	...	...	491	...	...	96	...	...
		2001	N 1308	...	...	...	406	...	...	63	...	...
	2002	N 1029	...	...	...	528	...	...	150	...	...	
ポルトガル*	*	1994	N 1365	3	0.6	1368	...	...	...	...	...	...
	*	1995	N 668	6	3	671	...	...	...	...	...	...
		1996	—	4	6	...	...	...	...	...	...	...
	*	1997	N 595	3	32	566	...	...	...	...	...	...
		1998	—	5	45	...	...	...	...	...	...	...
		1999	—	8	39	...	...	...	...	...	...	...
	2000	—	5	97	...	...	...	...	...	...	...	
スロバキア		1995	N 1353	—	6	1347	154	818	167	141	—	67
		1996	N 1500	1	14	1500	124	762	82	221	—	310
		1997	N 1484	2	1	1484	167	669	69	323	—	256
		1998	N 1394	—	0.9	1394	158	696	136	293	—	111
		1999	N 1365	—	0.7	1365	288	607	107	203	—	161
		2000	N 1627	—	—	1627	239	985	89	195	—	119
		2001	N 1634	...	...	1634	283	842	94	179	—	235
スペイン	*	1990	N 1708	71	2	1776	...	488	246	974	...	...
		1991	...	82	7	...	...	...	...	...	...	...
		1992	...	66	16	...	...	...	...	...	...	...
		1993	...	105	14	...	...	...	...	...	...	...
		1994	N 3394	103	9	3488	...	...	...	...	...	...
		1995	...	86	21	...	...	...	...	...	...	...
		1996	...	94	45	...	1572	711	750	189	...	...
		1997	...	108	66	...	...	...	...	...	...	...
		1998	...	112	73	...	...	...	...	...	...	...
		1999	...	113	53	...	...	...	...	...	...	...
		2000	N 3063	205	61	3207	1300	1090	84	1472	...	...
スウェーデン		1990	—	154	47	159	...	...	...	...	...	...
		1993	—	119	35	...	...	...	...	...	...	...
		1994	N 139	88	24	203	...	...	...	...	...	...
		1995	—	69	24	...	...	...	...	...	...	...
		1996	—	115	24	...	...	...	...	...	...	...
		1997	—	128	38	...	...	...	...	...	...	...
	*	1998	—	182	71	801	...	...	...	...	...	...
		1999	—	263	39	...	...	...	...	...	...	...
		2000	—	1100	400	80	...	...	...	...	...	...

表3 有害廃棄物の発生、移動、処分 (a)

単位: 1000トン

	年 (b)	発生 A	輸入 (c) B	輸出 (c) C	管理量 A+B-C	処理および処分						
						回収	物理・化 学・生物的 処理熱処理	熱処理	埋立	水系への 放出	その他	
スイス	* 1991	N	730	6	127	610	40	204	224	143	—	—
	1992	N	815	10	132	693	38	229	255	170	—	—
	1993	N	829	8	126	711	56	231	254	170	—	—
	1994	N	854	17	117	754	38	220	295	201	—	—
	1995	N	831	25	118	738	51	228	282	178	—	—
	1996	N	874	14	124	764	47	246	298	173	—	—
	1997	N	948	21	122	847	46	246	334	221	—	—
	1998	N	1044	20	123	940	74	277	371	219	—	—
	1999	N	999	18	113	903	70	234	366	234	—	—
	* 2000	N	1126	...	136	989	63	228	417	282	—	—
* 2001	N	1143	...	131	1013	78	267	425	243	—	—	
英国	1990	N	2936	45	0.5	2980	...	...	...	...	...	...
	1991	N	2957	47	—	3003	...	...	...	...	...	...
	1992	N	2452	47	—	2499	168	512	158	1490	...	14
	1993	N	2077	68	—	2145	196	620	185	931	...	24
	* 1994	N	2187	57	7	2236	...	...	...	...	...	...
	* 1995	N	2160	55	7	2208	...	...	...	...	...	...
	* 1996	N	2677	111	12	2776	...	...	...	...	...	...
	* 1997	N	4878	137	18	4997	...	...	...	...	...	...
	1998	N	4846	91	14	4923	559	1584	98	2142	...	514
	2000	N	5196	...	...	...	1045	1576	102	2054	...	421
2001	N	5214	...	...	...	1061	1227	102	2332	...	493	

出典: OECD

注:

a) 有害廃棄物とは、「有害廃棄物の国境を越える移動及びその処分の規制に関するバーゼル条約」にしたがい管理される廃棄物の流れを指す（完全な定義、および処理、移動、処分の方法については、条約の付属書IVを参照）。定義は国によりしばしば異なるため、これらの値を用いる際には注意が必要。

b) 「—」はバーゼル条約の定義による。「N」は、各国の定義もしくは欧州廃棄物カタログなどのその他の定義による。

c) 輸入、輸出: 実際の移動を指すべきであるが、許可（届出）量の合計の場合もある。

d) 埋立には、土地処理、深部注入、地表処分、特殊技術による埋立も含まれる。水系への放出には、海底に加え、内陸水、海水への注入も含む。その他には、永久保管などの処理方法や処分方法が含まれる。

**カナダ** 処理および処分方法1991年: オンタリオ州のみ（発生量合計の約32%）。水系への放出は、適切な処理後のみ。その他: 保管を含む（28万800トン）。2000年には、有害廃棄物110万トンがカナダで処理、処分された。

**メキシコ** 発生1990年、1992年: 推定。1996年、1999年、2000年のデータは、1996年では3000社、1999年では12,514社、2000年では27,280社を対象とする調査に基づく。生物感染性廃棄物を含む。データは、キャパシティ・ビルディング助成金による。回収: リサイクルと再利用。

**アメリカ** 時系列の途切れ: 1997年から、データに廃水が入っていない（1997年、4億765万3000トン）。時系列の途切れ2001年: 報告要件が変更された。廃水を含む。管理量: 保管のみの管理量を除く。

**日本** 発生: データは国内法による。移動: データはバーゼル条約の定義による。

**韓国** 時系列の途切れが1991年と1994年にあり。移動: データはバーゼル条約の定義による。

**オーストラリア** ヴィクトリア州のみ。

**オーストリア** 発生データは1次廃棄物を指す。

**ベルギー** 処理、処分: ささまざまな行政資料に基づく国の推定。すべての有害廃棄物を含む（地域による定義）。

**チェコ** 1998年と2002年の時系列の途切れは、新廃棄物法によるもの。1998年以降: データには、一般有害廃棄物を含む。

**デンマーク** データは、欧州廃棄物カタログにしたがう有害廃棄物を指す。発生: 1次廃棄物。廃棄物の移動: 届出義務。管理量: 1次および2次廃棄物。回収には、エネルギー回収を伴う焼却に先立つ、物理化学的処理を含む。

**フィンランド** 管理量1997年と2000年: 前処理を除く発生量と処理量（1997年9万2000トン、2000年23万9000トン）。2000年: 60万トンの廃棄物が新たに有害廃棄物と分類された。移動: 規則259/93/ECにより規制される廃棄物。

**フランス** 発生量: フランスの法律により特別産業廃棄物と定義されるすべての廃棄物の推定。処理、処分: 民間企業による中間処理を除く。移動: 1996年に分類が変更され、時系列に途切れが生じた。

**ドイツ** 現場外からの管理による有害廃棄物（委任状あり）。その他: 一時保管。移動: 1990-1993年、1994年（1月から5月）: 最終処分場に送られる廃棄物のみ。データは国内法に基づく。1994年（6月から12月）、1995-2002年: データはバーゼル条約に基づく。

**ギリシャ** 1992年輸出: PCB廃棄物のみ。1997-2000年: 欧州廃棄物カタログによる廃棄物。2000年熱処理: 焼却された医療廃棄物を含む。1998-2000年その他: 最終処分前の一時的保管。

**ハンガリー** 発生: 1995年と1996年に時系列の途切れあり。1990年: 赤泥を含む。

**アイルランド** 合計値には、報告された廃棄物230キロトン（1996）、296キロトン（1998）、および報告されていない廃棄物98キロトン（1996）、74キロトン（1998）が含まれる。

**イタリア** 国の定義は、欧州廃棄物カタログにしたがう有害廃棄物。1997-2001年: 管理量は以前より保管されている廃棄物を含むため、発生量より高くなっている。埋立: 永久保管を含む。その他: 前処理。

**オランダ** 1990-2001年: オランダの法律では、すべての廃棄物が特別廃棄物と定義される。発生1990年: 汚染土壌を含む。1992-2001年: 汚染土壌を除く。1999年までの輸入は、主に汚染土壌が占める。処理、処分: 国外で処理された量を含む。1997年: 一時保管量を除く。

- ノルウェー** 1990年のデータは、1988年に実施された調査に基づくおおまかな推定であり、現場での処理を除く。移動：アルミニウム塩のスラグを除く。1996年輸入：主に、デンマークから輸入された焼却灰。その他：不法処理の推定。1998-99年：国内管理量と処理量合計との違いは、おそらく少量の廃油の焼却や、焼却前に油廃棄物から水を取り除いたことによる。物理化学処理：無機有害廃棄物の特殊技術理立。埋立：現場処理。
- ポーランド** 1995年と1997年：輸出、輸入データは、バーゼル条約による。発生1994年：推定データ。
- ポルトガル** 農業（1998）、建設（1999）以外は2001年のデータ。データは、一般廃棄物（事務局の推定）の他はポルトガル本土のもの。
- スペイン** 発生：データは、欧州廃棄物カタログによる有害廃棄物。
- スウェーデン** 管理量1998年：時系列に途切れあり。データは、処理量。
- スイス** 発生量：すべての廃棄物は、スイスの法律で特別廃棄物として定義されたもの。発生2000年、2001年：輸入を含む。
- 英国** 1997年以前の発生：汚染管理規制（特別廃棄物）1980による定義。1997年以降：有害廃棄物リスト（94/904/EC）で定義され、特別廃棄物規制1996で施行された特別廃棄物。1996年：当該年中に定義が変更されたため、合計には、新旧の規制の対象となる廃棄物が含まれる。1995年以前の移動：廃棄物の越境輸送規制1988による。1995年以降：廃棄物の越境輸送規制1994による。1994年には新旧規制の対象となる廃棄物が含まれる。処理：イングランドとウェールズ。その他：短期間の保管。

出典：OECD

# 廃棄物のリサイクル



以下の表では、特定の国での廃棄物リサイクル活動を取り上げる。紙とガラスの2つの材質についてのリサイクル率をあげる。

表では、一般廃棄物、廃棄物業界が扱う廃棄物、経済活動から発生するその他の廃棄物を取り上げる。民間部門がリサイクル目的で収集する物も含まれる。内部リサイクル、すなわち工場内でのリサイクルは除く。

リサイクルは、生産工程の中で廃棄物の流れから材料を抜き出して再利用することと定義される。ただし、燃料としての再利用は除く。同種の製品としての再処理、または別の目的での再処理は、いずれもリサイクルに含まれる。

「リサイクル率」とは、見かけ消費（それぞれの材料の国内生産+輸入-輸出という経済概念）に対するリサイクル目的で収集された量の比をいう。

ただし、定義は国により異なる場合があることに留意すべきである。特に、地域によっては、リサイクル率を算出する際に見かけ消費ではなく発生した廃棄物の総量を用いる場合もある。

表 4A 廃棄物のリサイクル率 (a) 紙と板紙 1980-2002年 (見かけ消費量に対するパーセント値)

		1980	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
カナダ	*	20	23	...	...	...	...	28	32	35	38	39	41	44	45	43	41	42	40	...
メキシコ	*	...	...	...	...	...	...	...	...	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	...
アメリカ	*	21	21	...	...	...	...	28	32	33	33	36	40	41	40	41	41	42	45	...
日本		48	50	50	49	48	49	50	51	51	51	52	51	52	54	56	56	59	63	65
韓国		...	...	...	...	41	42	44	43	44	46	51	53	55	57	58	59	60	62	...
オーストラリア	*	...	36	...	...	...	...	51	50	...	...	...	...	...	...	...	...	47	...	...
ニュージーランド	*	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	42	47	52	55	66	52	65	54	...
オーストリア		30	37	...	...	...	...	52	54	56	68	66	66	71	69	65	66	64	65	61
ベルギー		...	...	...	...	...	...	33	33	33	38	36	37	43	45	48	55	52	51	48
チェコ		...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	38	33	38	39	42	43	45
デンマーク		26	31	30	29	30	30	35	35	36	46	43	44	52	51	52	52	48	45	56
フィンランド		35	39	...	...	...	40	43	46	48	49	43	56	62	61	63	65	67	74	72
フランス	*	30	35	34	35	34	34	34	34	36	36	39	42	41	43	46	47	49	51	51
ドイツ	*	34	43	42	43	43	44	44	47	50	55	59	67	70	71	71	73	72	75	72
ギリシャ		22	25	...	...	...	...	28	29	32	31	33	32	29	33	21	31	35	30	34
ハンガリー		...	...	...	...	...	...	...	44	36	24	36	43	45	40	43	42	42	45	45
アイスランド		...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	30
アイルランド		...	...	...	...	...	...	...	...	12	12	13	11	11	22	21	18	19	27	34
イタリア		...	25	25	27	27	26	27	28	28	30	28	28	31	32	33	35	37	44	45
ルクセンブルク		...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
オランダ		46	50	53	57	59	48	50	54	51	55	55	59	65	58	58	57	45	64	65
ノルウェー		...	...	...	...	...	...	29	32	38	38	41	46	49	53	54	65	57	66	68
ポーランド		34	34	35	35	33	33	46	48	42	14	13	28	32	34	32	32	32	32	33
ポルトガル		38	37	...	...	42	39	40	39	39	38	40	37	39	40	42	43	45	44	45
スロバキア		...	...	...	...	...	34	35	33	32	30	26	32	33	34	34	42	40	39	40
スペイン		39	44	43	41	41	39	39	38	37	37	36	41	41	42	43	46	48	55	52
スウェーデン		34	...	...	...	...	...	46	46	50	50	65	70	61	69	71	71	66	68	67
スイス		35	39	40	42	45	47	49	51	54	54	58	61	67	63	65	64	63	69	70
トルコ		...	...	...	...	...	...	26	29	29	30	36	34	33	36	36	35	40	44	...
英国		32	28	29	30	30	31	33	34	34	32	35	35	39	41	40	40	41	44	48
EU	*	...	...	...	...	...	...	...	...	40	42	44	46	48	49	49	51	51	55	561

注:

a) リサイクルは、生産工程の中で廃棄物の流れから材料を抜き出して再利用することと定義される。ただし、工場内でのリサイクルと、燃料としての材料の再利用は除く。ここで示すリサイクル率は、見かけ消費 (国内生産+輸入-輸出) に対するリサイクル目的で収集された量の割合をいう。これは、欧州製紙業連合 (CEPI) のリサイクル率と同じ。

**カナダ** 回収された紙/紙と板紙の消費。パルプ紙製品協議会のデータ。

**メキシコ** リサイクル率は、廃棄物の発生量に基づく。一般廃棄物のみを対象。

**アメリカ** データは、一般廃棄物の流れから抜き出した材料を指す。リサイクル率は、廃棄物発生量に基づく。

**オーストラリア** データは新聞紙、板紙、紙製包装材を指す。リサイクルの定義は収集された材料により異なる (例: 埋立を避けるために焼却した量を含むこともある)。

**ニュージーランド** データは包装材を指す。

**フランス** 見かけの消費に対して国内でリサイクルされた量の割合。

**ドイツ** 1980-1989年: 西ドイツのみ。

出典: OECD、CEPI、FAO



表 4 B 廃棄物のリサイクル率 (a) ガラス 1980-2002年 (見かけ消費量に対するパーセント値)

		1980	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
カナダ	*	12	12	...	...	...	...	...	...	17	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
メキシコ	*	...	...	...	...	...	...	...	...	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	...
アメリカ	*	5	8	...	...	...	...	20	20	22	22	23	24	26	24	23	23	21	19	...
日本	*	35	47	55	54	49	48	48	52	56	56	56	61	65	67	74	79	78	82	83
韓国		...	...	...	...	47	49	46	45	43	44	46	57	60	68	66	66	67	69	...
オーストラリア		...	...	...	...	...	...	...	...	36	...	...	42	...	...	...	...	40	...	...
ニュージーランド	*	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	36	30	35	37	40	42	42	45	...
オーストリア		...	38	39	44	...	...	60	60	64	68	76	...	...	88	86	84	84	83	87
ベルギー		...	42	44	39	...	...	...	55	54	55	67	67	66	75	...	...	87	88	95
チェコ		...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
デンマーク		...	19	32	32	...	...	...	35	48	64	67	63	66	70	63	63	65	65	76
フィンランド		10	21	...	25	...	...	36	31	44	46	50	50	63	62	69	78	89	91	92
フランス	*	...	26	28	26	...	...	...	41	44	46	48	50	50	52	55	55	55	55	55
ドイツ	*	23	43	45	49	49	53	54	61	60	65	75	75	79	79	81	81	83	87	90
ギリシャ		15	15	...	...	...	...	15	22	20	27	29	35	29	26	27	25	26	27	27
ハンガリー		...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	14	...	...	...
アイスランド		...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	80	80	85
アイルランド		8	7	8	8	...	...	23	23	27	29	31	39	46	38	37	35	35	40	49
イタリア		20	25	26	38	...	...	...	53	53	52	54	53	53	34	37	41	40	55	52
ルクセンブルク		...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
オランダ	*	17	49	49	50	52	55	67	70	73	76	77	80	81	82	84	91	78	78	78
ノルウェー	*	...	...	...	...	...	...	...	22	44	67	72	75	75	76	81	83	85	88	88
ポーランド		...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
ポルトガル		...	10	13	14	16	30	27	29	31	29	32	42	42	44	42	42	40	34	35
スロバキア		...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	40	...	...	...	...	...
スペイン		...	26	20	22	23	24	27	27	27	29	31	32	35	37	41	40	31	33	36
スウェーデン		...	20	...	...	22	22	...	44	58	59	56	61	72	76	84	84	86	84	88
スイス		...	46	46	47	...	55	65	71	72	78	84	85	89	91	91	93	91	92	94
トルコ		...	33	25	27	27	33	31	28	40	29	26	24	25	32	31	32	31	33	...
英国	*	5	12	14	13	14	17	21	21	25	27	27	26	26	25	26	...	...	...	...
EU	*	...	...	...	...	...	...	...	49	51	52	52	...	...	53	...	...	54	58	59

注：

a) リサイクルは、生産工程の中で廃棄物の流れから材料を抜き出して再利用することと定義される。ただし、工場内でのリサイクルと、燃料としての材料の再利用は除く。ここで示すリサイクル率とは、見かけ消費（国内生産+輸入-輸出）に対するリサイクル目的で収集された量の割合をいう。

カナダ 包装用ガラスのみ。

メキシコ リサイクル率は、廃棄物の発生量に基づく。一般廃棄物のみを対象。

アメリカ データは、一般廃棄物の流れから抜き出した材料を指す。リサイクル率は、廃棄物発生量に基づく。

日本 リターナブルびんは除く。データは、ガラスびんの国内生産に対するガラスのカレットとしての再利用を指す。

ニュージーランド 包装用ガラスのみ。

フランス 見かけの消費（FEVE：欧州ガラス容器製造業連盟）に対する収集量の割合。

ドイツ 1980-1990年：西ドイツのみ。1991年以降：全ドイツ。リサイクル率は総売上に基づく。

オランダ 国内市場の使い捨てガラスの製品売上にたいする、ガラスびん集積所に集められたガラスの割合。

ノルウェー 廃棄物の流れに入る前に回収された相当量のガラス（びんのデポジット/再利用）は除く。

英国 グレートブリテンのみ。びん集積所で収集されたガラス、工業由来のガラス（瓶詰業者および包装業者）、板ガラス。

EU ルクセンブルクを除く。

出典：OECD、FEVE

# 廃棄物の処理処分施設



次の表では、廃棄物の処理処分施設の数と処理容量を示す。埋立場、焼却施設、その他処理工場（物理・化学・生物的処理を含む）を示す。

ただし、これらのデータがすべての廃棄物処理処分施設を表すわけではないことと、具体的なサービスや活動は国により異なる場合があることに留意されたい。

表5 廃棄物の処理処分施設（データ入手可能な最新年）

	年	埋立場							焼却施設				処理工場		永久保管		その他		
		合計			管理(controlled)埋立場			数	年間処理容量		エネルギー		数	年間処理容量(1000トン)	数	年間処理容量(1000トン)	数	年間処理容量(1000トン)	
		数	残存容量(1000トン)	年間投入量(1000トン)	数	残存容量(1000トン)	年間投入量(1000トン)		エネルギー再利用あり	(1000トン)	エネルギー(1000トン)	数							容量
<b>非有害廃棄物の施設</b>																			
カナダ	1998	767	...	...	...	...	45	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
メキシコ	* 2002	84	19211	...	68	15580	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	12182	
アメリカ	* 2002	1858	...	...	...	...	...	98	...	31352	...	...	4385	...	...	...	...	...	
日本	* 2000	2065	157200	...	...	...	1715	...	73568	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
韓国	* 2002	345	269154	18769	345	269154	18769	30	30	3449	3449	100	100	1119	138511	...	...	...	
オーストラリア	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
ニュージーランド	* 2002	...	...	...	115	...	3022	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
オーストリア	* 1999	53	23000	...	53	23000	...	39	39	1667	1667	100	100	662	4800	—	—	27	200
ベルギー	* 1999	90	...	1757	90	...	1757	229	159	2037	1518	69	75	18	...	...	...	...	
チェコ	* 2002	375	133495	5687	...	...	...	3	3	646	646	100	100	...	...	...	...	...	
デンマーク	* 2001	134	...	...	134	...	...	31	31	2726	2726	100	100	...	...	...	...	...	
フィンランド	* 2000	278	...	...	263	...	...	25	...	...	...	...	...	150	...	...	...	...	
フランス	* 2000	399	...	24920	399	...	24920	217	109	...	...	50	...	314	...	...	...	408	
ドイツ	2000	2263	1073	63061	2263	1073	63061	179	179	19804	19804	100	100	2318	30678	...	...	...	
ギリシャ	* 2002	1442	...	...	43	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
ハンガリー	* 2001	665	15389	3821	...	...	3685	1	1	353	353	100	100	14	2138	...	...	...	
アイスランド	* 2001	24	...	...	22	...	...	6	4	...	...	67	...	...	...	...	...	2	
アイルランド	* 2001	126	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	1489	
イタリア	* 2002	619	...	20003	619	...	20003	47	39	2996	2884	83	96	...	...	...	...	...	
ルクセンブルク	* 2001	...	...	...	14	...	3881	1	1	140	140	100	100	40	...	...	...	3	
オランダ	* 2001	32	53000	6500	...	...	...	11	...	5500	...	...	...	25	1705	...	...	...	
ノルウェー	* 2001	112	...	...	112	...	...	20	18	...	...	90	...	71	...	...	...	...	
ポーランド	* 2001	1408	...	...	1408	...	...	...	...	259	...	...	...	...	3414	...	...	...	
ポルトガル	* 2001	67	...	...	37	...	...	3	2	1182	1042	67	88	32	...	...	...	1	
スロバキア	* 2000	100	26358	...	100	26358	...	2	...	219	...	...	...	30	...	...	...	...	
スペイン	* 2000	...	...	12682	192	...	11284	11	8	1061	1043	73	98	38	4114	...	...	127	
スウェーデン	* 2000	243	127000	4430	243	127000	4430	23	23	2100	2100	100	100	...	...	...	...	...	
スイス	* 1999	56	25512	2083	56	25512	2083	28	28	2830	2830	100	100	262	...	...	...	...	
トルコ	1998	...	...	24002	8	...	5258	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
英国	* 2000	1691	758559	91796	—	...	...	55	18	4452	3109	33	70	842	12890	—	—	237	8380
<b>有害廃棄物の施設</b>																			
カナダ	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
メキシコ	* 2002	2	...	...	2	...	...	6	...	161	...	...	37	4318	107	...	115	2612	
アメリカ	* 2001	117	...	17937	...	...	...	279	105	...	...	38	...	2292	...	639	...	220	
日本	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
韓国	* 2002	18	1594	506	18	1594	506	62	18	1192	445	29	37	87	5274	...	...	...	
オーストラリア	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
ニュージーランド	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
オーストリア	* 1999	—	...	...	...	...	...	14	14	233	233	100	100	32	500	...	...	148	500
ベルギー	* 1999	16	...	...	16	...	...	9	9	210	210	100	100	84	...	—	—	...	
チェコ	* 2002	36	29261	135	36	29261	135	53	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
デンマーク	* 1998	13	...	...	13	...	...	37	37	...	...	100	...	...	...	...	...	...	
フィンランド	2000	13	...	...	13	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
フランス	* 1998	13	...	803	13	...	803	57	...	...	...	...	...	16	...	...	...	...	
ドイツ	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
ギリシャ	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
ハンガリー	* 1999	1	10	...	1	10	...	13	...	85	...	...	...	...	...	...	...	...	
アイスランド	* 1999	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	1	
アイルランド	* 2001	...	...	...	...	...	...	7	5	...	...	71	...	10	...	...	...	5	
イタリア	* 2001	10	...	555	10	...	555	126	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
ルクセンブルク	* 2001	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	9	...	...	...	1	
オランダ	2000	...	...	...	...	...	...	3	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
ノルウェー	2001	...	...	...	1	10000	300	1	...	33	...	...	...	42	...	...	...	...	
ポーランド	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
ポルトガル	2001	1	...	...	1	...	...	...	...	...	...	...	...	15	...	...	...	...	
スロバキア	* 2000	41	5139	...	41	5139	...	65	...	273	...	...	20	1032	...	...	...	...	
スペイン	2000	...	...	...	18	1472	...	43	...	288	204	...	71	64	1090	...	...	131	2630
スウェーデン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
スイス	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
トルコ	1998	...	...	...	...	...	...	2	2	44	44	100	100	...	...	...	...	...	
英国	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	

注：

a) 1998年以前のデータは考慮に入っていない。

b) 物理、化学、生物的処理、および固化を含む。

**メキシコ** 非有害廃棄物：一般廃棄物の施設。埋立：総処理容量。その他：不法の戸外埋立。有害廃棄物：処理容量：キャパシティ・ビルディング。永久保管：2001年のデータ。その他：リサイクルと再利用。

**アメリカ** 非有害廃棄物：一般固形廃棄物の施設。埋立：2001年のデータ。焼却施設：大量焼却、モジュール方式、ごみ固形燃料（RDF）施設。処理工場（2001）：中継施設、材料回収施設、庭ごみ堆肥化施設。有害廃棄物：埋立：深井戸／地下注入を含む。処理：回収（溶剤、金属）、燃料混合、安定化、汚泥処理、水処理を含む。その他：土地の処理、利用、耕作、および地表処分を指す。

**日本** 非有害廃棄物：一般廃棄物のみ。数：1999年のデータ。容量の単位は1000立方メートル。

**韓国** 埋立：残存容量、年間投入量：単位は1000立方メートル。非有害廃棄物：焼却：容量が50トン／日以上一般廃棄物焼却場。有害廃棄物の焼却場：処理許可証のある施設のみ（自己処理施設は除く）。

**ニュージーランド** 有害廃棄物と非有害廃棄物施設。

**オーストラリア** 有害廃棄物：焼却：4工場は非有害廃棄物も焼却。処理：物理化学処理工場を指す。非有害廃棄物（不活性廃棄物は除く）：処理：分別収集された2次材料の選別工場98施設、リサイクル工場67施設、残渣廃棄物の生物的処理工場489施設、残渣廃棄物の生物工学的工場9施設を含む。その他：廃棄物分別。

**ベルギー** 推定。

**チェコ** 埋立：この内、10施設が有害廃棄物と非有害廃棄物の両方。処理容量：総処理容量の単位は1000立方メートル。

**デンマーク** 非有害廃棄物：焼却場：1999年のデータ。処理容量：理論処理容量。有害廃棄物：焼却施設には2つの特別処理工場が含まれる。

**フィンランド** 非有害廃棄物：埋立は、非有害廃棄物と不活性廃棄物の処理場のこと。

**フランス** 非有害廃棄物：埋立場：当該年で最低3000トンの廃棄物を処理した埋立場。処理：堆肥化／メタン化工場。その他：分別工場、固形燃料の製造工場。有害廃棄物：特別産業廃棄物の集積場。

**ギリシャ** 管理型埋立：EU指令156/91による。

**ハンガリー** 非有害廃棄物：埋立と焼却施設のデータは地方自治体の設備のみを指す。処理施設：リサイクル施設の2000年データ。有害廃棄物：埋立の残存容量の単位は1000立方メートル、総処理容量を指す。この他、4つの一時的施設がある。

**アイスランド** 2001年のデータは予備データ。非有害廃棄物：その他：旧式の開放型焼却場。有害廃棄物：その他：セメント工場で廃油を燃料として燃焼。

**アイルランド** 非有害廃棄物：埋立：1998年のデータ。その他：一般廃棄物の持込集積場および都市ごみ施設。有害廃棄物：処理施設およびその他（中継施設）：1998年データ。

**イタリア** 非有害廃棄物：一般廃棄物の施設。埋立：2001年のデータ。焼却容量：年間投入量。有害廃棄物：埋立投入量および焼却施設の数：1998年のデータ。

**ルクセンブルク** 非有害廃棄物：埋立：この内、2か所が家庭廃棄物および類似の廃棄物のもの。1999年に、安定型埋立処分場のほとんどが閉鎖された。その他：選別施設。有害廃棄物：その他：有害廃棄物の貯蔵所。

**オランダ** 非有害廃棄物：埋立処分場および焼却施設：有害廃棄物と非有害廃棄物の両方を対象。埋立：稼働中の施設。残存容量：単位は1000立方メートル。処理場：有機家庭廃棄物の堆肥化施設。年間処理容量：許容処理容量。

**ノルウェー** 非有害廃棄物：処理施設：堆肥化／粉碎工場。

**ポーランド** 埋立処分場のデータには、産業廃棄物および一般廃棄物のための施設のみが含まれる。

**ポルトガル** 非有害廃棄物：焼却施設：都市ごみ対象。その他：使用済みタイヤを燃焼するセメント工場。

**スロバキア** 埋立場の残存容量：単位は立方メートル。非有害廃棄物：埋立には一般廃棄物、鉱物廃棄物（不活性）、非有害廃棄物を含む。焼却施設の数は、年間処理容量が10万トン以上の一般廃棄物焼却施設を指す。有害廃棄物：処理容量：1998年。

**スペイン** 非有害廃棄物：家庭廃棄物および類似の廃棄物の施設。処理：堆肥化施設。処理容量：年間投入量。その他：中継施設。

**スウェーデン** 非有害廃棄物：データはあらゆる種類の廃棄物を指す。埋立：50トン未満の廃棄物を処理する許可、もしくは汚泥堆積物のみを扱う許可を得ている施設は除く。残存容量の表示単位は1000立方メートル。焼却処理容量は、年間投入量。

**スイス** 非有害廃棄物：埋立：不活性物質の埋立は除く。残存容量：単位は立方メートル。処理：堆肥化工場のみ。

**英国** データは、有害廃棄物、非有害廃棄物の両方を指し、イングランドとウェールズのみを対象とする。埋立地容量：単位は1000立方メートル。焼却施設、処理施設その他：1998年データ。その他：非永久保管施設、移動施設、貯水池、試錐孔、不特定の種類の施設を含む。

出典：OECD

# Waste, Environment at a Glance : OECD Environmental Indicators

## 環境概観—OECD環境指標 (廃棄物篇)

廃棄物は、人間の活動のあらゆる段階で発生する。その構成と量は消費と生産のパターンでおおむね決まる。最も心配されるのが、廃棄物の不適切な管理によって人の健康や環境に影響が生じる恐れがあることである（土壌や水質の汚染、大気環境、土地利用、景観）。廃棄物リサイクルを実行しても、廃棄物発生は全体的に見て上昇傾向にあり、最終処分される固形廃棄物の量は増加しつつある。そのため、最終処理・処分のための既存施設の処理容量や、新規施設の場所選定や社会的な受け入れなどの、重要な問題が生じる（例：管理型最終処分場や焼却施設に対するNIMBY現象（近所に施設を建設されるのはいやだという自分勝手な主張をする人たち））。主に工業から発生する有害廃棄物は、管理が悪いと深刻な環境リスクを引き起こすために特に懸念の対象となる。さらに、高レベル放射性廃棄物の処分には、長期的な政策が必要となる。

廃棄物管理の問題は、多くの国で環境の中心的な課題となっている。これまでは主に、収集、処理、処分への対応が行われてきた。そのうえ、廃棄物の最小化と資源生産性の向上が、持続可能な開発戦略においてますます注目されてきている。そのためには、廃棄物の抑制、再利用、リサイクル、回収（リカバリー）が必要である。広い観点から見れば、環境問題を消費と生産のパターンにより結びつけて考えることが必要となる。実績は、国内の目標と国際的な責務とに照らし合わせて評価することができる。廃棄物一般、とりわけ有害廃棄物の越境移動についての協定や規制には、欧州連合（EU）の指令、経済協力開発機構（OECD）の決定と勧告、第4次ロメ協定、1989年採択のバーゼル条約などがある。主な課題は、廃棄物の最小化、それも特に廃棄物の抑制とリサイクルのための対策を強化し、製品と材料のライフサイクルにわたる管理と拡大生産者責任を進める方向に向かうことである。つまり、廃棄物管理のコストを消費者製品や廃棄物管理サービスの価格に内部化し、費用対効果を高め、対策の設定に広く一般の人々を関与させることである。

本書で取り上げる指標は以下に関する物である。

## ● 廃棄物の発生：

- 主要な発生源部門からの廃棄物の総量（一般廃棄物、産業廃棄物、核廃棄物）、および、1人当たりGDP単位当たりで表される排出強度。一般廃棄物のうち処理・処分される割合と、民間最終消費支出が、補助的な情報として提示される。
- GDP単位当たりの有害廃棄物生産量（有害廃棄物の発生は、主に、生産パターンによって決まる）。この指標は、廃棄物の毒性レベルやその他のリスク、または環境への実際の負荷を反映したものではない。越境移動が補助的な情報として提示される。

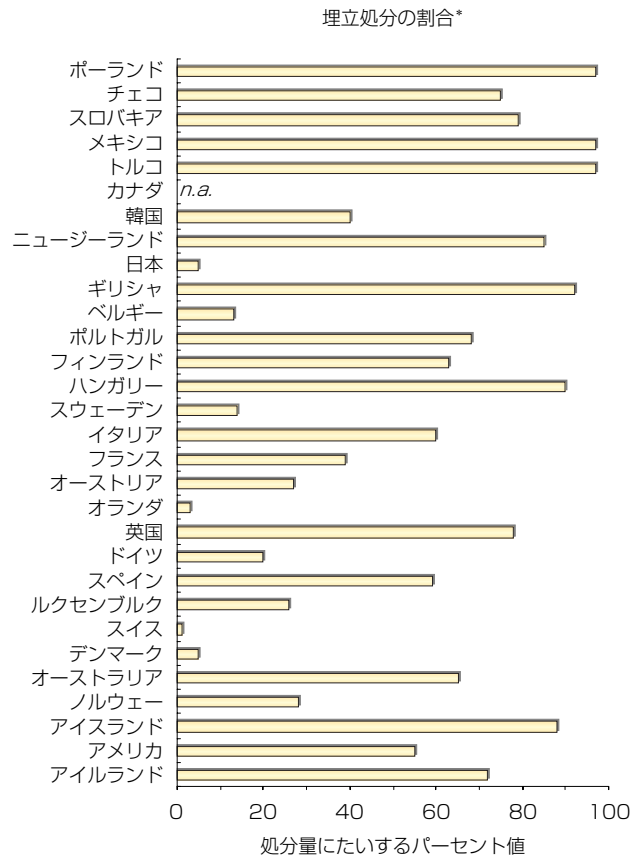
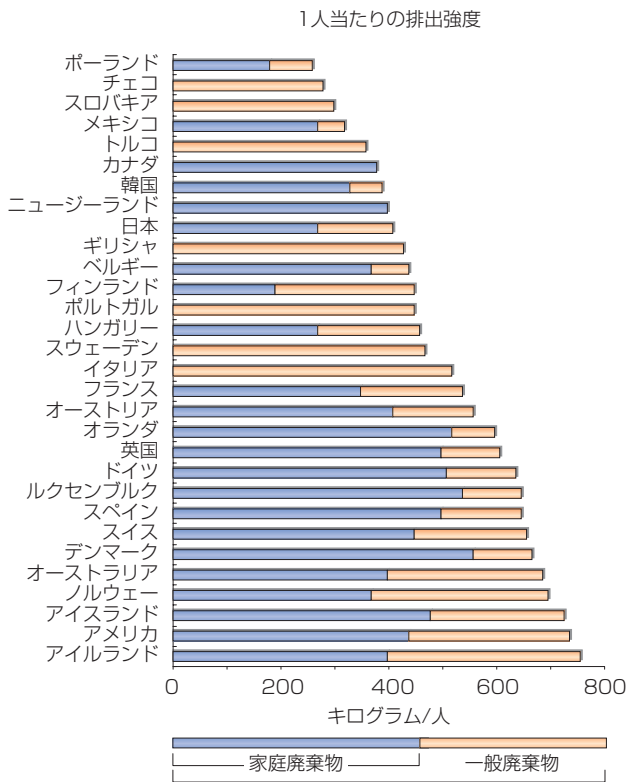
## ● 紙とガラスの廃棄物リサイクル率

それぞれの見かけ消費に対するリサイクル量の合計の割合として示される

これらの指標を解釈するにあたり、廃棄物の排出強度は、潜在的な環境負荷をとりあえず近似値で表したものであることを留意しておきたい。つまり、実際の負荷を記述するには、さらなる情報が必要となる。これらの指標は、OECDのコアセット指標との関連で読み解く必要がある。廃棄物管理の現状やコスト、消費のレベルとパターンについての情報で補足されるべきである。

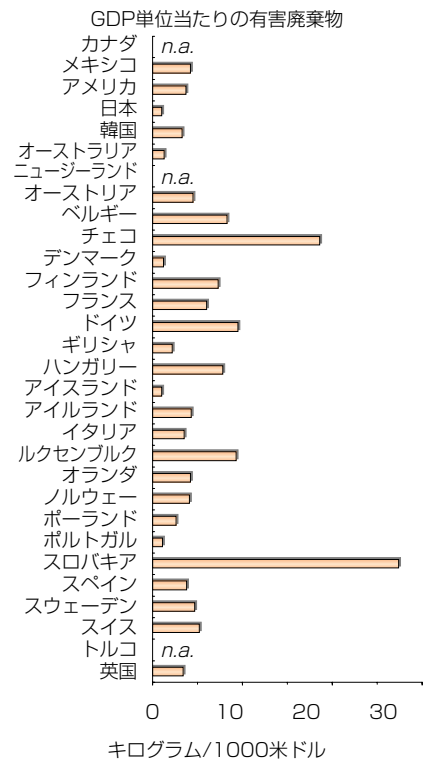
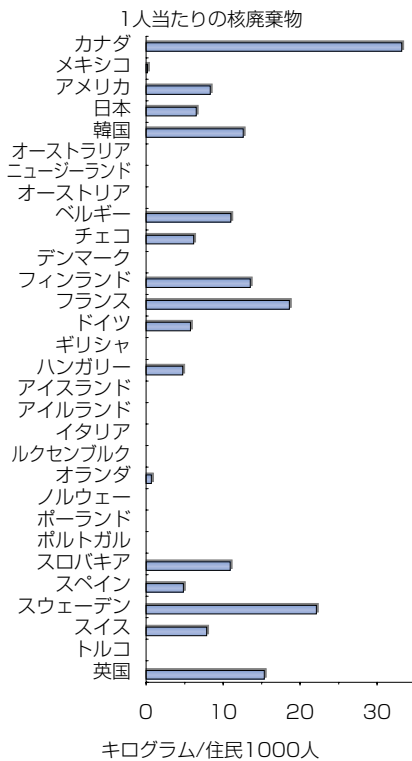
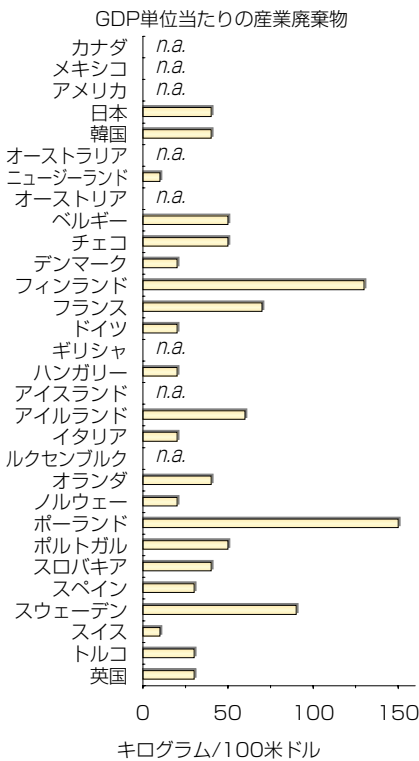
# 廃棄物の発生

## 一般の廃棄物の状況



\*焼却や堆肥化などの処理の残渣が含まれる場合もある。

## 産業廃棄物、核廃棄物、有害廃棄物の状況



一般廃棄物

	1人当たりの一般廃棄物排出量		その内の家庭廃棄物 キログラム/人 2000年代初期	1人当たりの民間最終消費支出		一般廃棄物管理処分量にたいするパーセント値		
	キログラム/人 2003年	パーセント値の 変化1990年以降		1000米ドル/人 2003年	パーセント値の 変化1990年以降	リサイクル/堆 肥化2003年	焼却 2003年	埋立 2003年
カナダ	...	...	380	17.0	22	28	...	...
メキシコ	320	...	270	6.2	15	3	—	97
アメリカ	740	-1	440	25.3	32	31	14	55
日本	410	—	270	14.9	17	15	74	5
韓国	390	...	330	9.8	64	45	14	40
オーストラリア	690	—	400	16.5	32	35	—	65
ニュージーランド	...	19	400	13.2	22	15	...	85
オーストリア	560	34	410	16.2	20	61	11	27
ベルギー	440	18	370	14.3	21	60	35	13
チェコ	280	...	...	8.4	25	5	15	75
デンマーク	670	28	560	13.5	17	41	54	5
フィンランド	450	...	190	13.5	17	28	9	63
フランス	540	20	350	14.9	17	27	34	39
ドイツ	640	...	510	14.7	18	56	23	20
ギリシャ	430	44	...	12.1	26	8	—	92
ハンガリー	460	-12	270	7.8	...	3	7	90
アイスランド	730	19	480	16.2	22	8	4	88
アイルランド	760	76	400	14.2	66	28	...	72
イタリア	520	46	...	15.2	19	...	10	60
ルクセンブルク	650	...	540	20.7	31	19	55	26
オランダ	600	20	520	13.4	23	56	40	3
ノルウェー	700	26	370	16.4	41	46	26	28
ポーランド	260	-11	180	7.1	77	3	—	97
ポルトガル	450	48	...	10.6	30	11	21	68
スロバキア	300	...	...	6.6	...	6	10	79
スペイン	650	53	500	12.4	28	35	6	59
スウェーデン	470	26	...	13.4	15	41	45	14
スイス	660	8	450	18.2	7	47	52	1
トルコ	360	-7	...	4.5	10	2	—	97
英国	610	29	500	17.6	35	15	8	78
OECD	570	11	...	16.3	25	...	...	...

・データ源、注釈、コメントについては、「出典と手法」を参照。

<状況と傾向>

一般廃棄物は廃棄物排出総量のうちの一部でしかないが、その管理と処理には、公的部門による汚染の低減と管理に投じられた財政努力の3分の1以上が当てられている。OECD域内で発生した一般廃棄物の量は、1990年以降着実に増加し、2000年代初期には5億9000万トンを超えた（住民1人当たり570キログラム）。1人当たりの排出強度は、民間最終消費支出とGDPの伸びにほぼ応じて増加している。ただし、近年は、若干の低下が見られる。

一般廃棄物の量と構成は、消費のレベルやパターンに関連し、さらには国の廃棄物管理の実状に応じて、OECD加盟国の間で大きく異なる。データが入手可能な国のほとんどで、経済成長と消費パターンの変化に伴い豊かさが増大したため、15年前よりも1人当たりの廃棄物の発生率が高くなる傾向にある。

OECD加盟国の多くでは、廃棄物の最終処分量、とりわけ埋立処分量を低減するために、焼却とリサイクルがいっそう盛んになっている。それでも埋立は、OECD加盟国の大半で未だに主な処分方法となっている。



## 産業廃棄物、核廃棄物、有害廃棄物

	産業廃棄物		核廃棄物		有害廃棄物				
	製造業からの廃棄物		使用済み核燃料の発生		年	生産		正味の越境移動 輸出-輸入 1000トン	管理量 1000トン
	合計 1000トン	GDP単位当たりキログラム/1000米ドル	合計トン 重金属量	1人当たりキログラム/住民1000人		合計 1000トン	GDP単位当たりキログラム/1000米ドル		
カナダ	...	...	1049	33.2	2002	...	...	-83	...
メキシコ	...	...	18	0.2	2000	3707	4.2	-232	3887
アメリカ	...	...	2417	8.3	2001	37033	3.7	...	41211
日本	122551	40	834	6.5	1999	3306	1.0	10	3305
韓国	39010	40	606	12.6	2003	2913	3.3	...	...
オーストラリア	...	...	—	—	2001	649	1.3	16	634
ニュージーランド	800	10	—	—	2000	...	...	-10	...
オーストリア	...	...	—	—	2000	1023	4.5	...	...
ベルギー	14080	50	113	10.9	1997	2016	8.3	-309	2325
チェコ	7960	50	62	6.1	2001	2817	18.6	2	2815
デンマーク	2950	20	—	—	2000	183	1.2	109	287
フィンランド	16800	130	70	13.4	2000	963	7.3	38	963
フランス	98000	70	1100	18.4	2000	9150	6.0	-577	9727
ドイツ	46870	20	470	5.7	2003	19477	9.5	-865	...
ギリシャ	...	...	—	—	2000	391	2.2	...	...
ハンガリー	2610	20	48	4.7	2000	951	7.8	...	...
アイスランド	10	—	—	—	2001	8	1.0	2	6
アイルランド	5110	60	—	—	2001	492	4.3	275	216
イタリア	35050	20	—	—	2002	5025	3.5	...	6706
ルクセンブルク	...	...	—	—	2000	197	9.3	114	83
オランダ	19010	40	12	0.7	2000	1785	4.2	334	...
ノルウェー	3430	20	—	—	2001	684	4.1	-166	...
ポーランド	57750	150	—	—	2002	1029	2.6	...	...
ポルトガル	8980	50	—	—	2002	205	1.1	61	144
スロバキア	2300	40	58	10.8	2001	1634	27.4	...	1634
スペイン	20310	30	203	4.8	2000	3063	3.8	-144	3207
スウェーデン	19780	90	196	21.9	2000	1100	4.7	-320	...
スイス	1470	10	57	7.8	2001	1143	5.2	...	1013
トルコ	12838	30	—	—	...	...	...	...	...
英国	40240	30	922	15.2	2001	5214	3.4	...	...

・データ源、注釈、コメントについては、「出典と手法」を参照。

### <状況と傾向>

工業からの廃棄物発生量は、ここ数十年増加している。生産パターン、関連技術、廃棄物管理の実状の変化により、廃棄物の構成は変化している。

GDP単位当たりの排出強度は、とりわけ有害廃棄物においてOECD加盟国間で大きく異なる。

核廃棄物は、各国のエネルギー供給における核エネルギーの占める割合や、採用している核技術の種類に直接的に関係する。

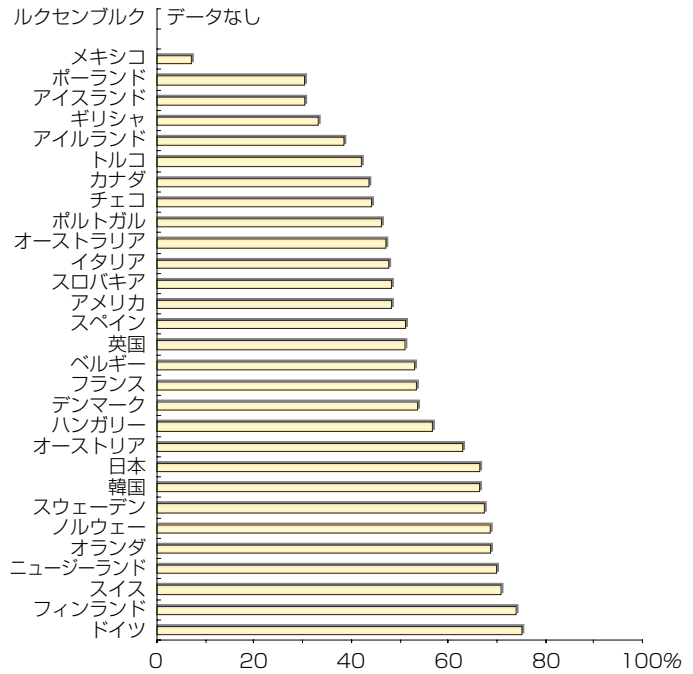
# 廃棄物のリサイクル

## 紙のリサイクル率

1990年からの絶対的な変化

ルクセンブルク		英国	18
		ベルギー	21
メキシコ		フランス	19
ポーランド	-16	デンマーク	18
アイスランド		ハンガリー	12
ギリシャ	5	オーストリア	10
アイルランド		日本	16
トルコ	17	韓国	22
カナダ	16	スウェーデン	21
チェコ		ノルウェー	39
ポルトガル	6	オランダ	17
オーストラリア	-4	ニュージーランド	
イタリア	20	スイス	20
スロバキア	13	フィンランド	30
アメリカ	20	ドイツ	30
スペイン	12		

2003年の状態

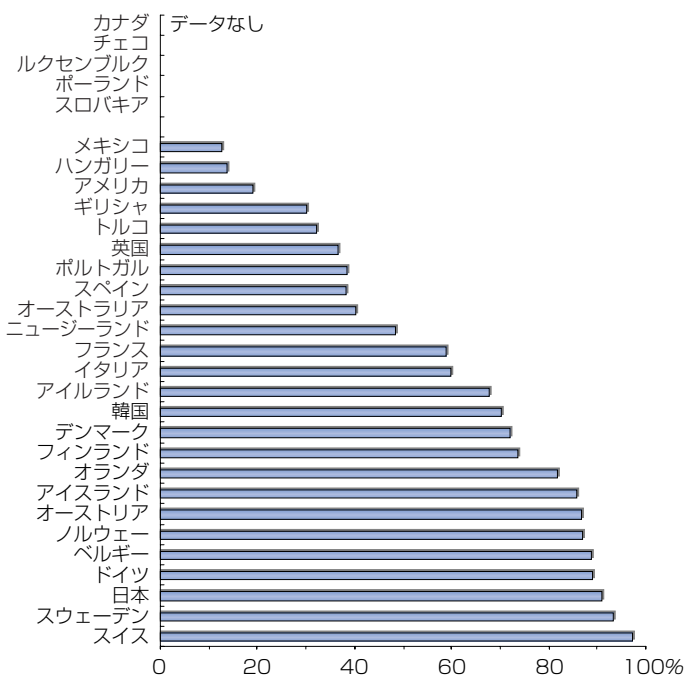


## ガラスのリサイクル率

1990年からの絶対的な変化

カナダ		フランス	17
チェコ		イタリア	6
ルクセンブルク		アイルランド	44
ポーランド		韓国	24
スロバキア		デンマーク	36
		フィンランド	37
メキシコ		オランダ	14
ハンガリー		アイスランド	
アメリカ	-1	オーストリア	26
ギリシャ	15	ノルウェー	64
トルコ	1	ベルギー	33
英国	16	ドイツ	34
ポルトガル	11	日本	42
スペイン	11	スウェーデン	48
オーストラリア		スイス	31
ニュージーランド			

2003年の状態



## 産業廃棄物、核廃棄物、有害廃棄物

		紙と板紙						絶対的な 変化1990 年以降		ガラス						絶対的な 変化1990 年以降
		リサイクル率%					絶対的な 変化1990 年以降			リサイクル率%					絶対的な 変化1990 年以降	
		1980	1985	1990	1995	2003				1980	1985	1990	1995	2003		
カナダ	•	20	23	28	41	43	16	•	12	12	...	...	...	...		
メキシコ	•	...	...	...	7	7	...	•	...	...	...	13	13	...		
アメリカ	•	21	21	28	40	48	20	•	5	8	20	24	19	-1		
日本		48	50	50	51	66	16	•	35	47	48	61	90	42		
韓国	•	...	...	44	53	66	22	•	...	...	46	57	70	24		
オーストラリア	•	...	36	51	...	47	-4	•	...	...	...	42	40	...		
ニュージーランド	•	...	...	...	47	69	...	•	...	...	...	30	48	...		
オーストリア		30	37	52	66	62	10	•	20	38	60	76	86	26		
ベルギー		...	...	33	37	53	21	•	33	42	55	67	88	33		
チェコ	•	...	...	...	38	44	...	•	...	...	...	...	...	...		
デンマーク		26	31	35	44	53	18	•	8	19	35	63	71	36		
フィンランド		35	39	43	56	73	30	•	10	21	36	50	73	37		
フランス	•	30	35	34	39	53	19	•	20	26	41	50	58	17		
ドイツ	•	34	43	44	67	74	30	•	23	43	54	75	88	34		
ギリシャ		22	25	28	32	33	5	•	15	15	15	35	30	15		
ハンガリー	•	...	...	44	43	56	12	•	...	...	...	...	14	...		
アイスランド	•	...	...	...	...	30	...	•	...	...	...	...	85	...		
アイルランド		...	...	...	11	38	...	•	8	7	23	39	67	44		
イタリア	•	34	25	27	28	47	20	•	20	25	53	53	59	6		
ルクセンブルク		...	...	...	...	...	...	•	...	...	...	...	...	...		
オランダ		46	50	50	59	68	17	•	17	49	67	80	81	14		
ノルウェー		...	...	29	46	68	39	•	...	...	22	75	86	64		
ポーランド		34	34	46	28	30	-16	•	...	...	...	...	...	...		
ポルトガル		38	37	40	37	46	6	•	...	10	27	42	38	11		
スロバキア		...	...	35	32	48	13	•	...	...	...	...	...	...		
スペイン		39	44	39	41	51	12	•	...	26	27	32	38	11		
スウェーデン	•	34	...	46	70	67	21	•	...	20	44	61	92	48		
スイス		35	39	49	61	70	20	•	36	46	65	85	96	31		
トルコ		...	...	26	34	42	17	•	...	33	31	24	32	1		
英国		32	28	33	35	51	18	•	5	12	21	26	36	16		

• データ源、注釈、コメントについては、「出典と手法」を参照。

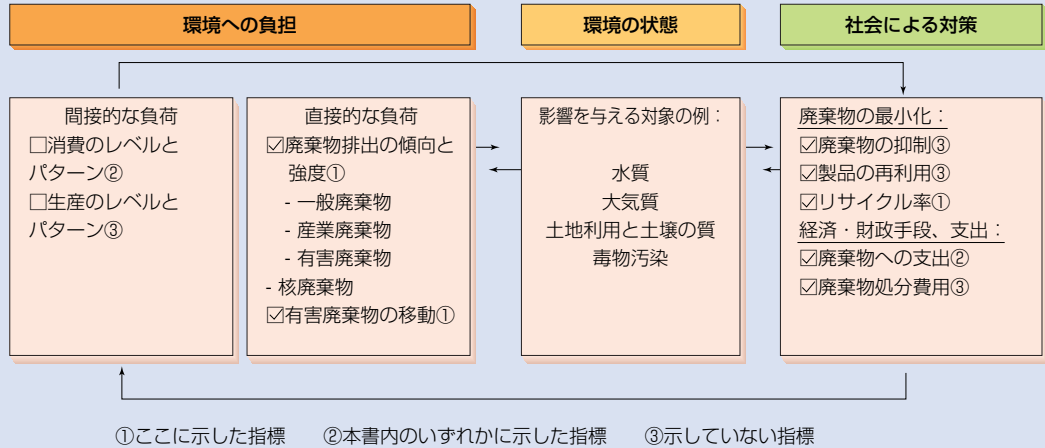
## &lt;状況と傾向&gt;

OECD加盟国のほとんどでは、消費パターンや廃棄物管理と最小化の実状変化に伴い、ガラス・紙のリサイクルが進んでいる。

# 出典と手法

## 廃棄物：進行中の作業と参考資料

◆ OECD コアセットと関連指標



### ◆参考資料

- OECD (1997) 有害廃棄物の越境移動 1992-1993年統計
- OECD (1996) ワシントン廃棄物最小化研究会 第1巻、第2巻
- OECD (2000) 戦略的廃棄物抑制 OECD参考手引き
- OECD (2001) OECD環境の展望 第20章 廃棄物
- バーゼル条約事務局 (2002) 有害廃棄物とその他廃棄物の発生および越境移動の世界的傾向
- OECD (2004)、OECD環境データ 2004年概要

## 廃棄物：データ源と注釈

### ◆一般廃棄物

データ源：OECD

#### 図表への注釈：

\*一般廃棄物とは、自治体もしくは自治体の指令により収集される廃棄物のことである。家庭、商業活動、オフィスビル、学校や政府などの機関から発生する廃棄物、および、自治体の廃棄物収集施設に廃棄物を処分する小規模事業からの廃棄物も含まれる。家庭廃棄物とは、家庭内の活動から発生する廃棄物である。生ごみ、粗大ごみ、分別収集ごみなどがある。国により定義が異なる場合がある。

\*1人当たりの価値は概数。

\*一般廃棄物の管理：いくつかの処理（焼却、堆肥化）から出る残渣が埋立されるため、カテゴリーが重複する場合もある。また、対象に含まれていない種類の処理もあるため、カテゴリーの合計が100%になるとは限らない。

**カナダ** 2002年のデータ。非有害廃棄物860キログラム/人が、家庭、諸機関、商業施設、工業から発生した（建設・解体廃棄物は除く）。管理：パーセント値は、家庭廃棄物と堆肥ごみに基づく。

**メキシコ** 2004年のデータ。埋立：管理型、安定型、開放型埋立処理地。

**アメリカ** 焼却：回収後のもの。埋立：回収と焼却後のもの。

**日本** 2001年のデータ。一般廃棄物：データの対象は、収集された一般廃棄物、直接持ち込まれた廃棄物、内部処理されたもの。民間部門によるリサイクル目的の分別収集は除く（22キログラム/人）。管理：パーセント値は、自治体が処理した廃棄物と、民間部門によるリサイクル目的の分別収集に基づく。リサイクル：直接リサイクルされた量（民間の収集を含む）と、中間処理により回収された量。埋立：直接の処分（他の処理から出る残渣は除く）。

韓 国	家庭廃棄物：2002年のデータ
オーストラリア	1990年代後半の推定データ。一般廃棄物には、商業および産業廃棄物が相当量含まれているかもしれない。管理：2001年のパーセント値。
ニュージーランド	埋立された家庭廃棄物（建築・解体廃棄物は除く）とリサイクルされた包装材廃棄物1999年データ。1990年のデータは1986年から1991年のもの。
オーストリア	一般廃棄物：建築現場の廃棄物、一般廃棄物処理サービスによる植物性廃棄物の現地堆肥化、国の定義に含まれる台所・飲食施設の一般廃棄物は除かれる。家庭廃棄物：商業取引により発生する廃棄物のごく一部分を含む。管理データ：1999年。埋立：直接持ち込まれ、前処理のないもの。
ベルギー	データはNSI社（2003）および事務局（1990）の推定。家庭廃棄物：小規模企業の廃棄物を含む2001年のデータ。管理データ：2001年。埋立：焼却の残渣も含む。
チェコ	管理：パーセント値は、処理／処分前に機械選別された量を除く合計に基づく。
デンマーク	一般廃棄物の変化：事務局の推定。家庭廃棄物：デンマークの分類による家庭ごみ、粗大ごみ、庭ごみ他。
フィンランド	一般廃棄物および家庭廃棄物：2003年予備データ。
フランス	2003年の一般廃棄物および家庭廃棄物：事務局の推定。1990年のデータは1989年のもの。データには溶解性有機物を含む。一般廃棄物：商業取引により発生する家庭廃棄物に類似するもの、粗大ごみ、一般廃棄物処理サービスによる廃棄物も含む。家庭廃棄物：商業取引により発生する類似の廃棄物と粗大ごみは除く。管理：2002年のデータ。
ドイツ	2003年の一般廃棄物：推定。欧州廃棄物カタログによる廃棄物。家庭廃棄物（2002）：家庭廃棄物と、家庭廃棄物と共に公共収集の対象となる類似物、粗大ごみ、バイオコンテナまたは分別収集される堆肥化ごみ。
ハンガリー	2003年：推定。一般廃棄物：一般廃棄物処理サービスを受けられない人口の推定を含む。管理：パーセント値は収集量に基づく。2002年データ。
アイスランド	一般廃棄物：2002年のデータ。パーセント値の変化：2002/1992。家庭廃棄物と管理：2003年予備データ。
アイルランド	一般廃棄物の変化：事務局の推定。家庭廃棄物：廃棄物収集サービスの対象とならない家庭から出るごみの推定を含む。管理：パーセント値は収集量に基づく。
ルクセンブルク	2003年：推定。一般廃棄物：分別収集を含む。管理：2001年のデータ。
オランダ	一般廃棄物：リサイクル目的の分別収集を含む。家庭廃棄物：学校、教会、スポーツクラブで収集した紙ごみを含む。管理：パーセント値は処理／処分前に機械選別された量を除く合計に基づく。
ノルウェー	一般廃棄物：建設・解体廃棄物の約20キログラム／人を含む。1人当たりの量は、一般廃棄物処理サービスを受けられる人口にたいして調整されている。管理：家庭廃棄物のみ。焼却：埋立られる残渣は除く。
ポーランド	データは収集された廃棄物を指す。
ポルトガル	アゾレス諸島とマディラ諸島を含む。焼却と埋立：その他の処理の残渣を除く。
スペイン	2002年のデータ。一般廃棄物には、家庭廃棄物と、小規模事業からの類似廃棄物、粗大ごみ、一般廃棄物処理サービスによる廃棄物、分別収集を含む。一般廃棄物のパーセント値の変化：バレアレス諸島、カナリア諸島を含む家庭廃棄物を指す。
スイス	一般廃棄物：リサイクル目的に分別収集された廃棄物を含む。
トルコ	2003年：推定。1990年のデータは1991年のもの。自治体の廃棄物収集サービスが受けられる人口（2002年で人口の76.3%）の、総人口にたいする割合。管理：2002年のデータ。
英 国	推定。家庭廃棄物：家庭から出る有害廃棄物や医療廃棄物、および道路清掃やくずかごのごみも含まれる。管理：2002年のデータ。
OECD	推定のため、提示した国のデータの合計とは異なる場合がある。チェコ、スロバキア、ハンガリー、ポーランド、韓国は含まない。

## ◆ 産業／核／有害廃棄物

データ源：OECD；核エネルギーデータ、NEA2005

### 図表の注釈

\* 産業廃棄物は、製造業から排出される廃棄物を指す。国により定義はしばしば異なる。データは概数。

\* 核廃棄物は原子力発電所から出る使用済み核燃料を指す。データは重金属のトンで表す。データは発生したすべての放射性廃棄物を表すわけではないことに注意。

\* 有害廃棄物は、「有害廃棄物の国境を越える移動及びその処分の規制に関するバーゼル条約」にしたがい管理される廃棄物の流れのことを指す（完全な定義と、処理、移動、処分の手法については、条約の付属書IVを参照）。国によりしばしば定義が異なるため、これらの数値を使う際には注意が必要。輸入と輸出：実際に移動した量を指すが、許可（届出）の合計を指す場合もある。

**カナダ** カナダでは2000年に、110万トンの有害廃棄物が処理、処分された。

**メキシコ** 有害廃棄物：データは、27,280社を対象に行った調査に基づく。生物感染性廃棄物を含む。移動：2003年のデータ。管理量：キャパシティ・ビルディング助成金による。

**アメリカ** 核廃棄物：暫定的データ。有害廃棄物：廃水をいくらか含む。管理量：保管のみの量は除く。

**日本** 産業廃棄物：2001年のデータ。有害廃棄物：発生：データは国内法による。移動（2004年データ）：データはバーゼル条約の定義による。

**韓国** 産業廃棄物：2003年のデータ。有害廃棄物を含み、ISIC（国際標準産業分類）01-02、10-14、40および41を対象とする。核廃棄物：軽水炉燃料と重水炉燃料を含む。

**ニュージーランド** 産業廃棄物：1999年のデータ。埋立された廃棄物。

**オーストリア** 有害廃棄物：1次廃棄物

**ベルギー** 産業廃棄物：NSI社による2000年の推定

**チェコ** 産業廃棄物：有害廃棄物を含む2002年のデータ。有害廃棄物：データは一般有害廃棄物を含む。

**デンマーク** 産業廃棄物：2000年のデータ。有害廃棄物：欧州廃棄物カタログによる。発生：1次廃棄物。移動：届出義務あり。管理量：1次および2次廃棄物。

**フィンランド** 産業廃棄物：2000年のデータ。有害廃棄物：管理量：事前処理を除く発生、処理量（239キロトン）、移動：規制259/93/ECにより規制される廃棄物。

**フランス** 産業廃棄物：1999年のデータ、有害廃棄物と建設・サービスからの廃棄物も含む。有害廃棄物：発生量：フランスの法律で特別産業廃棄物と定義されるすべての廃棄物の推定。

**ドイツ** 産業廃棄物：2003年の予備データ、1次廃棄物を指す。有害廃棄物を含む。有害廃棄物：現地外からの管理（委任状あり）。移動データ（2002）はバーゼル条約に基づく。

**ハンガリー** 産業廃棄物：2000年のデータ、有害廃棄物は除く。従業員10名以上の会社。

**アイスランド** 産業廃棄物：2002年のデータ。食肉処理場からの廃棄物。

**アイルランド** 産業廃棄物：1998年のデータ。有害廃棄物：合計値には報告されている廃棄物275キロトンと報告されていない廃棄物48キロトンを含む。また、汚染土壌も含む（169キロトン）。

**イタリア** 産業廃棄物：2002年のデータ。有害廃棄物：国の定義では、有害廃棄物は欧州廃棄物カタログにしたがう。管理量には、以前より保管していた廃棄物を含むため、発生量よりも多い。

**オランダ** 産業廃棄物：2001年のデータ。有害廃棄物：オランダの法律で特別廃棄物と定義されたすべての廃棄物。発生：汚染土壌を除く。

**ノルウェー** 産業廃棄物：有害廃棄物を含む2002年のデータ。

**ポーランド** 産業廃棄物：欧州廃棄物カタログによる2001年のデータ。有害廃棄物：データは、欧州廃棄物カタログに基づく分類による。

**ポルトガル** 産業廃棄物：ポルトガル本土とアゾレス諸島の2002年データ。

**スロバキア** 産業廃棄物：1999年のデータ。

**スペイン** 産業廃棄物：2000年のデータ。有害廃棄物：発生データは欧州廃棄物カタログによる。

**スウェーデン** 産業廃棄物：ISIC☆37を除く1998年のデータ。

- スイス** 産業廃棄物：2000年のデータ。特別廃棄物をいくらか含む、回収／埋立された産業廃棄物。有害廃棄物：発生量：スイスの法律で特別廃棄物と定義されるすべての廃棄物。輸入を含む。
- トルコ** 産業廃棄物：1997年のデータ。
- 英国** 産業廃棄物：1998/99年の推定、イングランドとウェールズを対象。核廃棄物：事務局の推定。有害廃棄物：有害廃棄物リスト（94/904/EC）で定義され、特別廃棄物規制1996で施行された特別廃棄物。移動：廃棄物の越境輸送規制1994による。

#### ◆ 9 廃棄物リサイクル

データ源：OECD、欧州製紙業連合（ブリュッセル）、FAOSTAT（国連食料農業機関のオンライン統計データベース）データ2005年

#### 図表の注釈

\*リサイクルは、生産工程において廃棄物の流れから材料を抜き出し再利用することと定義される。ただし、製造工場内でのリサイクルと材料を燃料として再利用することは除く。リサイクル率は、見かけの消費（国内生産＋輸入－輸出）にたいするリサイクル目的で収集された量の比で表す。

\*表：データは、縦列見出しの直前か直後の年を指す場合もある。2003年：もしくはデータ入手可能な最新の年。1999年以前のデータは考慮に入れず。

**カナダ** 紙：回収された紙／紙とボール紙の消費。ガラス：包装用ガラスのみ。

**メキシコ** リサイクル率は、廃棄物発生量に基づき、一般廃棄物のみを対象とする。

**アメリカ** データは、一般廃棄物の流れから抜き出した材料を指す。リサイクル率は、廃棄物発生量に基づく。

**日本** ガラス：リターナブルびんは除く。データは、ガラスびんの国内生産にたいするガラスのカレットとしての再利用を指す。

**オーストラリア** 2003年のデータは2000年のもの。紙：データは、新聞紙、ボール紙、紙製包装材を指す。リサイクルの定義は、収集された材料により異なる（例：埋立を避けるために焼却した量を含むこともある）。

**ニュージーランド** データは包装材のみを指す。

**オーストリア** ガラス：1980年と1995年のデータは、1981年と1994年のもの。

**ベルギー** ガラス：1980年と1990年のデータは、1981年と1991年のもの。

**チェコ** 紙：1995年の値は1996年のもの。

**デンマーク** ガラス：1980年と1990年のデータは、1981年と1991年のもの。

**フランス** 紙：見かけの消費にたいして、国内でリサイクルされた量の割合。ガラス：見かけの消費にたいする収集量の割合（FEVE：欧州ガラス容器製造業連盟）。1980年と1990年のデータは1981年と1991年のもの。

**ドイツ** 1980年、85年（およびガラスは90年）：西ドイツ。それ以降：全ドイツ。ガラス：リサイクル率は総売上に基づく。

**ハンガリー** 紙：1990年の値は1991年のもの。ガラス：2003年の値は1999年のもの。

**アイスランド** 2003年のデータは2002年のもの。

**イタリア** 紙：1980年の値は1981年のもの。ガラス：1990年の値は1991年のもの。

**オランダ** ガラス：国内市場の使い捨てガラスの製品売上にたいする、ガラスびん集積所に集められたガラスの割合。

**ノルウェー** ガラス：廃棄物の流れに入る前に回収された相当量のガラス（びんのデポジット／再利用）は除く。1990年の値は1991年のもの。

**スウェーデン** 紙：2003年の値は2002年のもの。ガラス：1990年の値は1991年のもの。

**スイス** ガラス：1980年の値は1981年のもの。

**英国** ガラス：グレートブリテンのみ。びん集積所で収集されたガラス、工業由来のガラス（瓶詰業者および包装業者）、板ガラス。2003年の値は2001年のもの。



## 財団法人クリーン・ジャパン・センターは

1975年に経済産業省、日本商工会議所、日本経済団体連合会等をはじめとする官民一体の支援のもとに、リサイクルを推進するためのナショナルセンターとして設立された公益法人です。3R（リデュース：廃棄物の発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再資源化）を通じて持続可能な省資源型社会の形成を推進することを目的に、各種調査研究・情報収集提供・啓発普及等の先導的事業に取り組んでいます。

発行 2007年3月

財団法人 クリーン・ジャパン・センター

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-20 第16興和ビル北館6階

電話：03-6229-1031 FAX：03 (6229) 1243

<http://www.cjc.or.jp>

この冊子は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。